令和5年5月15日発行（毎月1回15日発行）第558号

すべての子供の学力を保障する

教育トークライン

6
2023
June
No.558
教育技術研究所

特集

事例で分かる 通常学級での「困難場面」対応例

明日の授業にすぐに使える
学年別・国語・算数「授業開始最初の15分の発問」

小学1年	国語	「おおきなかぶ」	算数	「なんばんめ」
小学2年	国語	「スイミー」	算数	「ひき算の筆算」
小学3年	国語	「言葉で遊ぼう」	算数	「1万をこえる数」
小学4年	国語	「都道府県の旅」	算数	「わり算の筆算」
小学5年	国語	「日常を十七音で」	算数	「小数のかけ算の筆算」
小学6年	国語	「伝え方の技術」	算数	「分数のわり算」

中学校の授業実践

英語　「『書くこと』に差がつく6月を乗り越えさせる」

社会　「写真の読み取り方を『雪小モデル』を使って鍛える」

一目でわかる
板書術・ノート術

カラーで登場！
発想を引き出す工作指導

特別支援教育にも対応

医師・研究者の目から見た特別支援教育・・・宮尾益知

プロが教える“教室でできる言語療法”・・・下妻玄典

学校現場のスペシャリストが教える合理的配慮

デジタル DIGITAL 教育トークライン

トークラインを定期購読頂いている方へ、本誌の内容をより深く理解できる動画と写真が満載のウェブサイトです！

外は雨でも 子供たちは頑張ってます！

明日の授業にすぐに役立つ！ 実践的なスキルが満載!!

写真で解説！ 一目で分かる指導のコツ

教師の微差力

サイコロで熱中

転がして、偶然に出た技で転がって！どの子も楽しくマット運動！

東京都小平市立小平第一小学校 千葉雄二（ちばゆうじ）

▲「前」「後」「横」の３種の６面サイコロ

1 対象学年・準備物

全学年・サイコロ（立方体）・ドットシール・油性マジック

2 アイディアのねらい

サイコロを使って、体育のマットを使った運動遊び（低学年）、マット運動（中・高学年）をもっと楽しんで行うアイディアである。

サイコロを振って、偶然に出た技に挑戦する。どきどき・わくわくしながら技に挑戦できる。

3 ポイント

低学年用（上写真）で説明する。

サイコロ（立方体）を準備する。ドットシールに技の名前を書く。「前転がり」「後ろ転がり」「丸太転がり」の三種類を二面ずつ準備する。

表と裏に対になるようにドットシールをサイコロ（立方体）に貼る。技は、「前」「後ろ」「横」の方向に転がる指示になる。

サイコロを振って、「前転がり」が出れば、前転系の技に挑戦することになる。「前転がり」なので、大きな前転、開脚前転、跳び前転や倒立前転で回ってもよいわけである。

サイコロの数、振る回数を増やせば、連続技となる。

例えば、三個振れば、「前転がり」「後ろ転がり」「丸太転がり」と出る。振った順で連続技が決まる。

また、同時に投げれば、どの順で技を組み合わせればよいか？　思考が働く。

4 実践前と後

全く問題はないが、自分で技を決めると、チャレンジせずに前転ばかりの子がいる。サイコロを振ることで自分の殻を破れる子が続出する。

デジタル版 DIGITAL カラー画像を見ることができます！

ピクチャーカードを黒板に提示する工夫

大量の単語を教える際、黒板にピクチャーカードを貼っていく。レベル別や種類ごとに提示することで、効果的に学習させることができる。

滋賀県野洲市立中主小学校　若井（わかい）貴裕（たかひろ）

外国語の授業で大量の単語を子供たちに提示する場合、黒板にピクチャーカードを貼っていく指導がよく行われる。その際の工夫である。

1　レベル別に提示する

写真1は、『NEW HORIZON Elementary 6』（東京書籍）の「Unit3 Let's go to Italy.」で形容詞を学習した場面である。big, cuteなど一九個ある。ゲームなどで慣れさせた後、こう指示する。

(1)　①～④のグループのうち一つを選びなさい。
（＊ここで再度全てをリピートさせる）
(2)　選んだものを練習します。
(3)　①のグループを選んだ人から一人ずつ言います。

一九個も一気に覚えられない。そこで、いくつかのグループに分けて、一つのグループだけ覚えさせる。選んでいないものも他の子が言うのを何度も聞くことができる。

ポイントは、苦手な子も言えるように、簡単なグループを作っておくことである。子供の様子を見て、グループ分けを変えられるのが、黒板提示の良さである。

2　種類ごとに提示する

写真2も「Let's go to Italy.」で使用したものである。この単元では、おすすめの国の名物、観光名所、お土産などを紹介する。その例を写真で提示している。

出し方も工夫する。ある国のものを三つ貼り、どこの国かを当てるクイズにする。国旗だけ最初に貼っておき、出した写真がどこの国のものか当てさせる。こうして写真2のようにすべての写真を貼った後に問う。

一番上は何するもの？

子供は「食べるもの」と答える。そこで「eat」のピクチャーカードを見せて、次のようにeatの文を教える（seeやbuyも同様にして教える）。

eat（eat）、eat（eat）、eat pizza（eat pizza）、eat pizza（eat pizza）、You can eat pizza（You can eat pizza）　＊（　）は子供

このように種類ごとに提示すると、動詞をスムーズに導入したり、単語の共通点（語尾がerやistであることなど）に気付かせたりすることができる。

写真1

←レベル別に提示する

写真2

↓種類ごとに提示する

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます!

大成功の絵画工作授業

作品展「あそびの国へ、ようこそ!!」の開催へ向けて

展示に関する三つの事例。

北海道教育大学名誉教授
福島学院大学教授
佐藤（さとう）昌彦（まさひこ）

令和五年度四月号で述べた作品展「あそびの国へ、ようこそ!!」の開催へ向けて、今回は展示の事例を三つ示した。

事例①　作品の展示

オニの作品は一つ一つの傾きを変えながら展示した。教材「おしゃべりの達人」については作品の裏側に凧糸を取り付けて吊るした。

事例②　作品と大判印刷（A1サイズ）を組み合わせた展示

立体的な作品の魅力がより引き立つように、正面・左側・右側からの写真を拡大し（大判印刷）、展示に加えた。

事例③　作品・大判印刷・開催の意図等の掲示物（A0ノビサイズ）による展示

作品や大判印刷とともに、作品展の名

【事例①】（上）作品の展示【事例②】（下）作品と大判印刷（A１サイズ）を組み合わせた展示
教材「いろんなオニがあつまった」「おしゃべりの達人」作品／北海道教育大学学生、福島学院大学学生

事例③

称・期間・会場・開催の意図等に関する掲示物を展示した。

■掲示物の名称等…「図の書式設定」（ワード）機能を活用して作成した。

■作品展の背景にある考え方を明示した（少ない材料で多様な発想を生み出す創造体験）。

【事例③】作品・大判印刷（Ａ１サイズ）・開催の意図等の掲示物（Ａ０ノビサイズ）による展示
（左上）掲示物（開催の意図等）、（右上）大判印刷／教材「ソックス人形」「一本の糸で動く紙人形」、
（中）作品展会場、（下）教材「なべつかみの大変身」

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます!

国算　現在進行形の教科書単元
すぐに追試できる開始15分間の発問

28 1年 国語 「おおきなかぶ」子供たちの音読の工夫を引き出す発問 渡辺睦生
29 1年 算数 イメージしやすい言葉と明確な指示での理解 利田勇樹
30 2年 国語 「スイミー」 吉川たえ
31 2年 算数 単元を通して同じ基本型で、授業を進める 林　健広
32 3年 国語 「言葉で遊ぼう」 松本一樹
33 3年 算数 3年の「１万をこえる数」 大井隆夫
34 4年 国語 都道府県名はいきなり書かせず、まずは読ませる 佐藤智彦
35 4年 算数 問題を解くためのイラスト図を作業でイメージさせる 赤塚邦彦
36 5年 国語 日常を十七音で 勇　和代
37 5年 算数 小数のかけ算の筆算の仕方を説明させる 太田政男
38 6年 国語 伝え方の３つ技術 田中修一
39 6年 算数 式の数字の意味をとらえさせる 石坂　陽

「基礎・基本の授業例」と
「主体的・対話的で深い学びの授業例」

40 社会 ５年「国土の気候の特色」（第１時） 太田政男
41 社会 ５年「国土の気候の特色」（第２時） 太田政男

新学習指導要領対応　道徳・英語・
オンラインの授業実践

42 道徳 「伝統文化・郷土愛」は、自分の町に戻して教える 堀田和秀
43 英語 Lesson3「三人称単数現在」の導入初日 加藤　心
44 オンライン Google Classroom 使いこなしスキル② 許　鍾萬
45 情報活用 Ａ・Ｉの答えには間違いもあることに気付かせる 塩谷直大

中学校でのTOSS実践

46 英語 「書くこと」に差がつく６月を乗り越えさせる 森田健雄
47 社会 写真の読み取り方を「雪小モデル」を使って鍛える 進士かおり

向山型に挑戦！
国語・算数の難問良問

48 長谷川博之

特別支援教育
専門家の視点&全国で大人気
“特別支援教育の指導システム”

50 宮尾益知
51 小嶋悠紀
52 笹野達哉
53 下妻玄典

クラス全員が熱中するこの教材！
授業が激変！　TOSS指導法最前線

54 田中稜真
55 橋本拓弥
55 横堀勇太
56 岡　拓真

働き方改革！
教師が「やりがい」と向き合うために

57 髙見澤信介
58 桑原和彦
59 小島庸平
60 小林智子
61 Ⓐ 中井　光

授業技量向上の法則

62 岡　孝直
63 長谷川博之
64 谷　和樹
65 川原雅樹
66 吉永順一
67 谷　和樹

道標：教師としての高みを目指して

特別連載 68 向山行雄
70 西阪　昇
72 松藤　司

人気女性ライター
トークラインだけの裏話

74 師尾喜代子
75 美崎眞弓
76 井戸砂織

社会貢献活動への
取り組み

77 渡邊俊郎

78 ◆ 若手道場　谷編集長が斬る！　日戸勇希
79 ◆ 向山・谷日記　向山洋一／谷　和樹
80 ◆ 今月のデジタル・トークライン／編集後記／次号予告

注意 ①本誌の内容の全部または一部を無断でインターネット等で転載することを禁じます。②向山著作をはじめとするTOSS関連論文を追試、その他の名目でインターネット上で公開することも禁じます。③授業または研究等で必要な場合は、TOSS最高顧問向山洋一までご連絡下さい。④著作権法を無視し続けた場合には、法的措置を取らせていただきます。

CONTENTS
No.558　表紙：信吉

教育トークライン 6月号 2023

特集

事例で分かる 通常学級での「困難場面」対応例

12

〈問題行動編〉

14 飛び出し事案の対応法を事前に決め、危機管理マニュアルに明記して共通理解を図る　松﨑　力
15 目的が同じ子同士の作業にすれば良い　川原雅樹
16 できそうにないことがあると「超キレまくる」子　小嶋悠紀
17 「もう一度挑戦しよう」という気持ちを起こさせる対応　手塚美和
18 注意や叱責で子供は変わらない　許　鍾萬
19 ランドセルの片付けができない花子さん　林　健広
20 一人残らず笑顔にする　長谷川博之

〈学習場面編〉

21 算数テストがいつも０点に近い子　原田朋哉
22 目線を低くする　上木信弘
23 ICTも活用し、緊張場面とフィードバックで音読力を向上させる　太田政男
24 全体を指導し、その中で苦手な子を目立たないように指導していく　塩谷直大
25 つまずきを把握する　石坂　陽
26 板書をほとんど写そうとしない子　松島博昭
27 教師の学びを変える！特別支援教育総合webマガジン「ささエる」　小嶋悠紀

巻頭論文

10 オピニオン　今、教育界で起こっていること
2023年TOSS基本方針(3)(4)【学び方マネジメント】【ポストコロナの本格始動】　谷　和樹

写真で解説！　一目で分かる指導のコツ

1 教師の微差力　千葉雄二
2 子供が変わる！　授業が変わる！　超凄腕　板書術・ノート術　若井貴裕
4 大成功の絵画工作授業　佐藤昌彦

9 向山洋一に聞く　教育Q&A
第46回　A　向山洋一

デジタル・トークライン　http://talkline.tos-land.net
大好評の「お悩み解決！ 谷編集長の5min.アンサー」。今月のテーマは「怒られると切り替えられない子への対応」です。
その他、必見・必聴の動画や画像、音声を本誌読者に限定公開中！　本誌連動の画像も満載です。デジタル連動

トークライン読者限定!
お得な2大サービス

共通パスワード
※有効期間：2023年5月15日～2023年8月14日
（エックス・なな・よん・エイチ・ピー・はち）
x74hp8

WEBサービス
デジタル・トークライン

今月のトークラインID：TL6

アクセス方法
PC・スマホでサイトにアクセス！トップページのログインをクリックし、ID と共通パスワードを入力してください。
※ TOSS-SNS に入会されている方は、SNS からアクセスできます。

●今、ここでしか見られない動画

怒られると切り替えられない子への対応

谷編集長の濃厚すぎる５分間

動画でも視聴できる！
高段者が答えるQ&A

決めたことをやり続けるには

●ダウンロードコンテンツ

本誌 PDF をダウンロードできます！

●ご紹介に使える「お試し版」

※そのほかにもコンテンツがいっぱい！（詳しくは P80）

TOSS教材をお得に購入
トークライン会員クーポン

上記の共通パスワードが会員クーポンになります！
COUPON

トークライン購読者限定で、TOSS 教材を割引価格でお申込みいただけるお得なサービスです！
トークラインをご購読いただいております、皆様が対象ですのでぜひご利用ください。

●サービス内容

サービス開始 2023 年 4 月号より

特典 TOSS オリジナル教材 HP にて、『教育トークライン』誌上に記載された「共通パスワード」を入力すると、 割引価格で教材をご購入できます！

ご利用条件
・Web 注文限定（TOSS オリジナル教材　https://www.tiotoss.jp）
・TOSS オリジナル教材の会員登録が必要となります。
・1回のご注文金額が 3,000 円以上の場合利用可能です。

※一部、対象外商品がございます。
詳細については、こちらをご確認ください。➡
https://www.tiotoss.jp/user_data/talk-line_coupon.php

第46回

6月の心得

回答：向山 洋一（むこうやま よういち）
（TOSS最高顧問）
質問：師尾 喜代子（もろお きよこ）
（TOSS中央事務局）

Q

六月に入り、子供たちがざわついているような気がします。何かこの時期に気を付けることはありますか。

学年が始まって二か月たちます。この時期、安定しているクラスと安定していないクラスに分かれてきます。教師は子供たちのどのようなところを見て、どのように対応していったらいいでしょうか。

A

前学年と違うやり方に不安をもっている子供に寄り添い、子供の意見を聞きながら微修正していきます。

子供たちは、今までやってきたことがつながっていると思っています。ですから、学年が上がっても同じようにやりたいと考えています。この段階で、教師が入ります。子供たちの意見を聞いて、よくできているところなどを褒めてやりながら、「でも、ちょっと直した方がいいかな」「このままだと、こういった仕事ができないな」「他のクラスはこんなことをやっているようだよ」などと言い、子供たちに話し合わせるような形で学級の活動などを微修正してやります。

微修正を進めていくと、不安や不満をもつ子が出てくるものです。特に、決められたことをきちんとするおとなしい子は、今までやってきたことが変わってしまったので、不安に思ったり疑問に思ったりして家の人に話します。

まずは、そういう子がいるということを知っておいてください。そして、「学年が一年上になって、みんなよくやっているね。でも、今までもっと良かったのに変わっちゃったなと、ちょっと心配している人も、もしかしたらいるかもしれないから、そういった意見があったら先生に聞かせてくれませんか」と言います。それだけで「先生はそういったことまで心配してくれているんだ」と、子供たちは安心するのです。

教師が新しいやり方を押し付けてしまうと、うまくいっているようでも、不満をもったり異論をもったりする子が必ずいるものです。「何かあったら、先生にも教えてね。ここはみんなで考えてみようね」というような形で言うことが大事です。

二〇二三年TOSS基本方針(3)(4)【学び方マネジメント】【ポストコロナの本格始動】

コロナが5類に移行し、人々の移動や飲食の動きも本格化してきた。TOSSもコロナ前に実施していた「海外視察」などを順次再開していく予定である。TOSSの基本方針でも「ポストコロナ」での動き方が今後重要になる。

本誌編集長
谷和樹（たにかずき）

一　基本方針3「学び方マネジメント」

学び方マネジメントについては、本欄の二〇二二年九月号から二〇二三年三月号まで七回にわたって書いてきたので、ここでは詳述しない。

念のため、二月号でも紹介した文化庁の合田哲雄次長の言葉を再掲しておこう。

日本教育技術学会静岡大会のパネルディスカッションの中で、合田氏は次のように述べた。

> 評価観の大転換が必要

私が同じパネルの中で「熱中するルーブリック」の開発について述べたところ、合田次長はこれに対して次のコメントをされた。

> TOSSの印象がずいぶん変わった。今後、我が国の教育にとって最も重要なのは「パフォーマンス評価」。それを「熱中させるルーブリック」という観点で取り組んでいることは、非常に新鮮で、興味深く、示唆深い。

TOSS-SNSでは「個別最適な学び」と「協働的な学び」について積極的な発信がされている。

しかし、ルーブリックを活用した授業設計とパフォーマンス評価については、まだ途上だと思える。

> 子供ルーブリック

というコンセプトで、子供たちが熱中して取り組む学習形態をつくりだしたい。各地での取り組み報告を期待する。

二　基本方針4「ポストコロナの本格始動」

いよいよポストコロナの局面に入った。本誌が届くころにはコロナは「5類」に移行しているだろう。

しかし、世の中を完全に「コロナ前」に戻すことはできない。

第一に、次のことを確認する必要が

ある。

①「ハイブリッドセミナー」のデフォルト化

自宅からでもリモートで学べる利便性を知ってしまった今、これを完全に撤廃して後戻りすることは不可能である。

ハイブリッドの良さをさらに追究し、ソフィスティケートしていく必要がある。

②「対面のみ」の価値を高める

その中で一部のセミナーでは「対面のみ」の試みを開始している。対面でなければ伝わらないこともあるからだ。

その人のもつオーラ、空間支配力、休み時間等の非線形な情報交流、懇親会での圧倒的な人間関係構築、アイデアの創発……。こうしたものの価値を再確認し、それを求める先生方との学びの場を再設計していく必要がある。

③「オンラインのみ」の継続

ハイブリッドセミナーの設営には、コストとエネルギーが必要である。

毎回毎回、信頼度の高いハイブリッドを設営していたら消耗が激しい。

オンラインでできることはオンラインでやる。そう割り切る必要もある。

例えば、ＴＯＳＳのメインセミナーの一つである「向山塾」は、今年度「オンラインのみ」「対面のみ」「ハイブリッド」の三つの形態を試みる予定である。

④「非同期」の学びの場を構築する

これについては本欄の二〇二二年七月号・八月号でも述べたので参照いただきたい。すでに「ＴＯＳＳ非同期研修システム」は第二期まで稼働しており、現在「第三期」を準備中である。

今後、このタイプの学びの形は年々加速するだろう。新しい教員研修スタイルのプロトタイプができつつある。

興味のある方は、受講者としても講師としても参画可能なので、問い合わせていただきたい。

ＴＯＳＳ非同期システム
問い合わせ先
谷　和樹（k-tani@toss2.com）
安田　亮（ryo@iotoss.jp）

ポストコロナでは、もう一つ、次のことをすすめる。

⑤　新しい様式の合宿文化

コロナ禍では「ＴＯＳＳ冬合宿」を変則的な形で実施してきた。

ポストコロナでは、合宿という形態でしか学べないことをクリアにし、ハイブリッドでの提供は部分的とする。

宿泊者たちがより密度の濃い学びを得ることができる形を模索する。

各県ごとの合宿や、サークル合宿等も徐々に実施可能になるだろう。開催してみてのそれぞれの経験知を、ぜひ、ＴＯＳＳ－ＳＮＳ等で共有いただきたい。

2023年
6月号
特集

事例で分かる

通常学級での「困難場面」対応例

1 問題行動編

2 学習場面編

3 「ささエる」の購読をおすすめします

イラスト：柴﨑昌紀

1　通常学級担任からの相談が激増

通常学級の担任からの相談が、激増している感覚があります。

セミナーのQAコーナーは、「教室にいる難しい子」への質問のオンパレードの様相を呈しています。

左のような声は、セミナーのQAに寄せられるほんの一部です。

① 授業中、すきをみて教室を出て行ってしまうのです。

② 特別支援学級の子ではないのですが、できそうにないことがあると「超キレまくる」子がいて困っています。

③ 何かに取り組ませようとしても、まるで意欲がなく、「ぼくなんか死ねばいい」と言う子がいます。どうしたらいいでしょうか。

④ 何度教えても、ランドセルも給食も何も片付けようとしません。

⑤ 算数テストや漢字テストがいつも0点に近いのです。

2　授業力を上げることこそ解決の中心

言うまでもないことですが、一番大切なのは次のことです。

教師自身の授業力を上げること

子供たちを惹きつけ、熱中させるような授業を展開させること。

問題の大半はそれで解決します。

先生が目の前の困っている事象にだけフォーカスし、対症療法的に必死にやっているうちは、いつまでたっても負のスパイラルから抜け出すことはできません。

それが難しいんだ、ということは重々承知しています。

それでもなお、自らの授業力と学級統率力そのものを向上させていくこと。

正しい方向に努力する。

これを忘れないことが、何よりも大切です。

とは言うものの、今日・明日の授業に困っている若い先生方が、今すぐそうした授業力を付けることはできません。

それもまた現実です。

3　分かりやすく具体的な対応例

そこで、この特集では、そうした難しい場面の事例を切り取って、力のある先生方が対応する一例を、具体的、描写的に示していただこうと考えました。

もちろん「一例」です。

こうした問題事例は、それぞれ千差万別です。複雑な背景があり、同じようにやっても解決するとは限りません。

それでも、何かしら共通する要素はあります。参考にしていただければ幸いです。

（本誌編集長　谷和樹）

問題行動編―授業中、すきをみて教室を出て行ってしまう子

飛び出し事案の対応法を事前に決め、危機管理マニュアルに明記して共通理解を図る

飛び出した子を担任が追いかけると弊害が多い。事案発生の場合の対応について、事前に職員会議で話し合い、無担が対応するなど、学校全体で取り組むようにする。その内容を危機管理マニュアルに明記し、対応にぶれを生じさせないようにする。

関西外国語大学教授　松﨑（まつざき） 力（つとむ）

教室から出て行ってしまう子の原因はさまざまである。例えば、何らかのトラブルにより激高して出ていってしまう。他の場所での活動が気になり、その場所に行ってしまう。授業に付いていけない、もしくは授業がつまらないので、教室を出てしまう。発達障害の特性で、離席を繰り返し、そのまま外に出てしまうなどである。

これらの子供に対しては、担任一人で対応するのではなく、組織として対応する必要がある。そのために、子供が教室を出て行ってしまった時の対応を、事前に協議しておく必要がある。

その第一歩は、前年度までの引継ぎを綿密にしておくことである。もし、前担任から飛び出し事案があったという情報を得たら、軽んじることなく、そのときの様子を取材し、記録しておく。

このような行為をする子は、特別な事情を抱えていることが多いので、引継ぎの際に飛び出し事案についての言及がなければ、必ず確認しておくことが必要になる。

子供が飛び出してしまうと、担任は慌ててしまい、自分一人で対処しようとすることがある。しかし、教室は担任不在となり、残った子供たちの授業に支障が出たり、教室内が騒乱状態に陥ったりする場合もある。飛び出し事案の多かった学校に勤務した際、職員会議で次のような対応法を決定した。

1　子供が飛び出した場合は、すぐに職員室に校内電話を入れる。もしくは、隣の教師に頼んで、職員室に連絡してもらう。

2　教師は追いかけるのではなく、その子の廊下での行動を目視している。

3　連絡を受けた職員は、手分けをして昇降口を押さえる。最も危険なことは、校外に飛び出してしまうことである。当時、二つの昇降口があったので、校長などの無担が担当した。昇降口を確認したら当該教室に歩いて向かう。

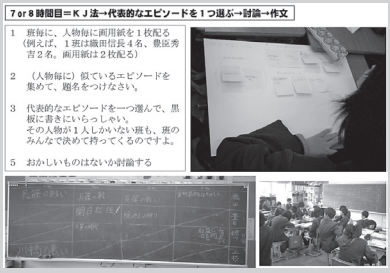
4　無担の一人は、教室に来て、担任の目視による結果を聞き、後を追いかける。その際に、子供が確認できないときは走っても良いが、子供が見えたら、決して走ってはいけない。興奮して、走り出してしまい、危険を伴う。

5　叱責をせずに、「何か嫌なことがあったの？」と共感しながら理由を聞き出す。

6　これらのことを全体で共有し、危機管理マニュアルに明記しておく。

問題行動編―班のみんなで進める作業に全く取り組まない子

目的が同じ子同士の作業にすれば良い

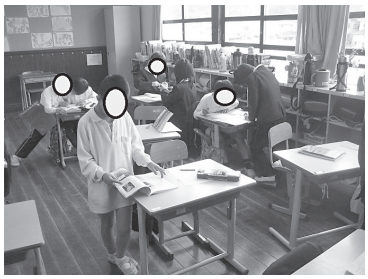


班で作業を進めることが目的ではない。目的が同じ子同士で学習するような課題を仕組むことの方が大切である。

兵庫県丹波篠山市立味間小学校　川原（かわはら） 雅樹（まさき）

1 まずは日常化する

座席にこだわらず、学習内容に応じ、目的が同じ子供たちで学習や作業をすればよい。三年生。写真は、副読本に載っている郷土の人物を一人選んでノートにまとめる作業。



一人でやってもいいですし、同じ人物同士でやってもいいですよ。

子供たちは自由に席を離れて作業する。**一人がいい子もいる。無理にグループにする必要はない。**討論の時も次のように指示する。

相手への反論をノートに書きます。一人でやってもいいですし、同じ意見の人同士でやってもいいですよ。

慣れると、指示しなくても子供たちは自然にグループになる。**この状態を日常化してしまう。**

2 学習の目的で作業を仕組む

向山洋一氏の「戦国時代」の授業。

① 同じ人物を選んだ子同士でまとめる
② その人物がどのように生きようとしたかを書く
③ ②を証明するエピソードを五つ選ぶ
④ エピソードを班でＫＪ法※にまとめる→代表的なエピソードを一つ選ぶ→他の班との違いを討論

①でまとめる際は、自分で選んだ人物同士なので興味も続く。**グループを三人までとしておくと、何もしない子が出にくい。**

④の詳細はタイトル欄写真にある。ＫＪ法は自分のカードを出すところから学習が始まる。**自然に学習に参加してしまう。**似ているカードをグループ化するので**視覚的にも見やすく、作業も伴うので参加しやすい。**今ならジャムボードでやれば良い。そこから一つ選ぶ学習は自分の主張もでき討論にもなる。**要は課題や作業内容なのだ。**

※情報をカード化し、グループ化することで整理・分析する方法

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます!

問題行動編

できそうにないことがあると「超キレまくる」子

傷ついた子供たちに「指名」される学習の楽しさを体験させる。

NPO法人TOSS理事
㈱RIDGE SPECIAL EDUCATION WORKS
発達支援コンサルタント
小嶋 悠紀（こじま ゆうき）

大変だと言われる子供たちやクラスを、何人も何クラスも担当してきた。

大変だという状態は、そこまでの「教育の結果」でもある。

ただ、そこまでの教育の結果に不平不満を言っていても仕方がない。

その教育の結果を変えてあげるのが教師の大切な仕事だ。

かつて担当したクラスで、

「教師による指名」

に極度の拒否反応があった。

「なんで当てるんだ」「先生がわざと選んで当てている」「言わないからね」

など、反発がすごかった。

列指名でもそうなるのである。

そこで私は、上写真のようなものを用意した。

パーティーのビンゴゲームで使う箱と小さなボールである。ボールには数字が書いてあり、箱からランダムで取り出せる。

ボールの数字は名簿番号である。

これで指名する。「運」が左右する指名方法なので、教師に「なんで指名したんだ！」が向かいにくくなる。

次に指名する子は、箱の前にいる子供が引くことにする。この方法なら、友達が引くので、文句を向けにくくなるのだ。

この構造になると、「指名される」という嫌だった授業パーツが、「楽しい行事」に変わっていく。

このようなステップを踏むことで、徐々にこのパーツを「指名するパーツ」へと緩やかに移行させていく。

最初から勝負をするという指導も大切だが、子供たちの状況に応じて、緩やかに楽しく指導することも大切だ。

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます！

問題行動編―意欲がなく「ぼくなんか死ねばいい」という子

「もう一度挑戦しよう」という気持ちを起こさせる対応

子供が何かを回避したい気持ちになった時、それを我慢できる力につなげる対応を。

静岡県静岡市立清水有度第二小学校　手塚 美和（てづか みわ）

1 回避行動であることを理解する

「死んでやる！」
「僕なんか死んじゃえばいいんだ！」

こんな言葉を言われたら、大人はドキッとしてしまう。大人にとって「それだけは言ってはダメ」と思える言葉を言って脅かすのはなぜだろう？

私の経験では、この「死んでやる！」という言葉の前には「～するくらいなら」が付いている。

> 教室で○○するくらいなら、死んでやる！
> 嫌いな△△をするくらいなら、死んでやる。

彼らは何かを「回避」するために、この言葉を使っているのである。その言葉を言った瞬間に、大人の注目を集め、その嫌な何かを回避することができる。そうした経験が過去にあるからだ。その言葉自体を注意しても効果がない。困り感を減らす方法を一緒に考え、やってみようという気持ちになるように励ますことが大切だ。

2 対応の基本的な手順

①【落ち着かせる】

興奮している場合は、落ち着かせる。刺激する物や事から遠ざけ、落ち着く部屋に移動させる。

②【聴く】

興奮がおさまったら、その子にとって「嫌なのは何か」を聴く。

T　何が、嫌だったの？
C　□□するのは嫌なんだよ。どうせ、できないもの。
T　そうか～。それは大変だったね。

その子の「不安や悲しみ」を理解し、共感しようと注意して聴く。教師が共感してくれているということが伝われば、後の言葉が入りやすい。

③【一緒に考える】

安心して、再度挑戦できる方法を一緒に考える。

> ア　先生が一緒に付いていたら、挑戦できるかな？
> イ　一〇個のうち、五個ならできそうかな？
> ウ　少し時間がたったら、戻れそうかな？

教師と考えた方法に挑戦しようとしたら褒め、励ます。少しでも成功したという体験をさせたい。その小さな体験の積み重ねが、次に回避したい気持ちになった時に、我慢する力につながっていく。

問題行動編―ランドセル、給食、そうじ等の後片付けができない子

注意や叱責で子供は変わらない

教師がある程度、子供たちのために動いてあげるということが必要だ。その上で、やり方を「①教え」「②体験させ」「③確認し」「④褒める」。

兵庫県姫路市立英賀保小学校　許鍾萬（ほ じょんまん）

「ランドセルを片付けなさい！　何回言ったら分かるの！」

「いつになったら給食の片付けができるの！　もうみんな片付け終わっているでしょ！」

「掃除の片付けができるまで外で遊べません！　やり直し！」

注意や叱責で子供は変わらない。毎日繰り返されることなので、子供も教師も嫌になってくる。強い叱責や指導で一時的にやるようになったとしても長続きはしない。やがて教師への信頼がなくなり、子供は反抗するようになる。発達障害のある子供なら尚更だ。

どうするか。

教師が代わりにやってあげる

これだけで子供も教師も気持ちが楽になる。

いつまでやってあげるのかというと、子供が自分でやるようになるまでずっとである。

月に一度くらい、思い付いたように話しかける。

「太郎くん、お帰り。外遊び楽しかった？」

「ところで、ランドセル、誰が片付けたと思う？」

「許先生？（ポカンとした表情で）」

「そう。ありがとうは？」

「ありがとう」

これだけだ。給食の片付けも、掃除の片付けも同じようにやる。その子の保護者になったように毎日やる。そうしているうちに、ある日突然「ほんのちょっとした変化」を見せる。変化を見逃さず褒める。

これで片付けるようになるかというと、ならない。魔法や手品のように子供は変わらない。だから、教師がまたやってあげる。一年間やり続ける心構えを教師がもっていることが大切だ。

片付けられない子の中には「やり方が分からない子」もいる。その場合は別の指導が必要だ。

片付けるとは、何をどういう順番でやることなのか。どこまでやれば片付けたと言えるのか。

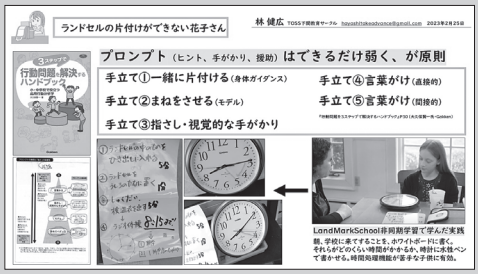
一つ一つやり方を「教え」「体験させ」「確認し」「褒める」ことでルーティンをつくっていく。

「片付けた状態」を写真に撮っておくのも効果的だ。片付ける場所に写真を貼っておけば、どの子もパッと見て片付けられる。

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます！

問題行動編―同じ注意を何度もしているのに全く変わらない子

ランドセルの片付けができない花子さん



5つの手立てで、自分で片付けができるようになった。

山口県下関市立清末小学校　林（はやし） 健広（たけひろ）

同じ注意を何度もしているのに、全く変わらない子。教師が落ち込むことはない。

> 「その注意」が、「その子」に効果がないことを学んだのである。

四年生、花子さん。朝、学校に来て、ランドセルを片付けることができない。前担任から引き継ぎで聞いていた。ランドセルを机に置いて、そのまま遊びに行く。もしくは、ぼ～っとしている。「ランドセル、片付けるんだよ」と指示しても、片付けない。「ランドセル、片付けて。ランドセル、片付けて。ランドセル、片付けて」と、同じ指示を三回する。片付けない。片付けている絵を見せる。片付けようとする動きはない。

手立て①　一緒に片付ける

「先生、手伝っていいかな?」花子さんは、こくりと頷く。一緒にすると、片付けることができた。一か月続けた。

手立て②　まねをさせる

五月半ば。わが子が使っていたランドセルを教室に持ち込んだ。「先生のまねをしてごらんなさい」。私が、ランドセルの中味を出す。彼女も、自分のランドセルから中味を出す。私が、机の引き出しに教科書を入れる。彼女は、自分の机の引き出しに教科書を入れる。一つ一つ教え褒めていく。

手立て③　表を作る

二学期。ランドセルを片付ける表を作成した。「①ランドセルの中の物を引き出しに入れる」「②ランドセルを後ろのたなに置く」「③しゅくだい、けん温表を出す」「④ラジオ体そう」と書いた表。「①は、何分くらいでできそう?」「五分!」表に五分と書く。時計に、水性マーカーで、五分後の印を書いた。そして、私が表を指でさす。「①ランドセルの中の物を引き出し入れる」と言いながら、指でさす。彼女の手が動き出そうとした瞬間に、「おお!　すごいねぇ」と褒める。

手立て④　直接的な言葉をかける

九月半ば。言葉だけにした。「ランドセルの中の物を引き出しに入れる」と言葉だけである。

手立て⑤　間接的な言葉をかける

十月。「まず、何をするの?」「ランドセルから物を出す!」「そうだ!」彼女が物を出す。「次に?」「ランドセルを後ろの棚に置く!」「すごい!」

十一月には、自分だけでランドセルを片付けるようになった。

教えて褒める。そして、「待つ」ことも、教師の大事な仕事である。

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます!

問題行動編―学年のボス中のボスの子が朝から荒れていたら

一人残らず笑顔にする

最も心が不安定である朝の段階で、教室の全員を笑顔にする。それが我々教師の日常最初の仕事である。

埼玉県吉見町立吉見中学校　長谷川（はせがわ） 博之（ひろゆき）

経験則で述べる。いわゆる「手のかかる」中学生の心が最もすさんでいるのは朝である。彼らの多くは家庭で心をすさませる。

だから、我々教師の仕事の最初は、

「朝の時間を安定させること」である。

ここでは安定の一策を紹介する。現在東北で管理職を務める坂井ふき子氏の見た、当時三〇代前半であった長谷川の学級（中学三年）の朝である。

■長谷川先生の案内のもと、8時30分ごろ教室に行く。教室に入ったときはすでに生徒は読書の最中。誰一人おしゃべりとかいわゆる内職をしている子はいない。

長谷川先生の一声で、生徒たちは読書をやめ、一斉に顔を上げる。長谷川先生に紹介をいただき、私からも簡単に自己紹介をした。

その後、また読書を始める。私は教室の後方に用意されていたいすに案内された。特別支援学級の担任の先生だろうか。いすを勧めてくださった。

長谷川先生はというと、教卓の脇にいすを出し、そこで生徒の日記を読んでいた。（略―長谷川）

8時40分、チャイムが鳴るや否や、日直？　当番？　から「読書をやめてください」の声がかかり、生徒は読書をやめた。（略―長谷川）

朝の会で一人の生徒の日記を紹介した。おとなしい男子生徒だそうだ。3ページ以上書いてきていた日記だ。「長谷川から1本とったので、紹介した」とあとで教えていただいた。

朝の会で紹介をしたときは、教室が朝から楽しい空間になった。書いた生徒も聞いていた生徒も笑顔笑顔である。（略―長谷川）■

坂井氏にとって、この朝の時間が一番の衝撃であったと言う。坂井氏が驚いたのは、

朝の会で全員が笑うことだ。

笑うように組み立てる長谷川の仕事に対して、「衝撃」を受けたのだ。

朝の会のメニューは挨拶・健康観察・係と委員会からの連絡・先生の話、だ。最初から笑わせることもあるが、多くの場合、先生の話のコーナーで仕組む。この日は知的でオチのある日記を朗読することで笑わせた。全員笑顔で一日が始まる。それが私の理想である。

あれから一〇年、今も毎朝、生徒を笑顔にしている。

学習場面編

算数テストがいつも０点に近い子

カンニングしてでも良い点を取ろうとする子をいとおしいと思えるか。

大阪府富田林市立大伴小学校　原田（はらだ） 朋哉（ともや）

算数テストがいつも０点に近い子は、テストの度に、「あなたは算数が苦手です」「あなたはできない人です」と言われているのと同じことだ。

その状態が続くと、自尊感情はズタズタになり、耐えられなくなり、さらに、やる気をなくす。

辛うじてやる気が残っている子は、カンニングしてでも、少しでも良い点数を取ろうとする。

しかし、カンニングを注意されて、最後は、「どうせ俺（私）なんて、できないし」と考えて、テストさえ受けなくなる。算数のテストは、その子の実力を知り、改善を見付けるためのものだろう。そのテストさえ受けなくなってしまったら、元も子もない。教師の姿勢として「カンニングしてでも良い点を取りたい」という子を見た時に、いとおしいと思えるかどうかが大切だと考える。

おそらく、テストがいつも０点に近い子は、通常の算数の授業で、早くできた子が板書したものを提示して、「写すのもお勉強ですよ」と教師が促しても、写すのも難しかったり、写すことをプライドが邪魔したりする子ではないだろうか。

そんな子が、テストという目的があったとしても、その時間は、カンニングしてでも良い点を取ろうとして、必死になって近くの子の解答を写そうとしているのだ。その瞬間は、その子にとって、どんな時よりも、集中して、答えを探している瞬間だろう。その子の未来を考えた時、その瞬間が、一番勉強していると言えるかもしれない。場合によっては、見逃してやることも必要かもしれない。

もちろん、善悪を教えることも大切だ。

しかし、「どうせ俺（私）なんて、できないし」と鼻から何もしようとしない子の姿を放置するよりは、改善していく可能性があるかもしれない。

まずは、写してでも良い点を取らせて、周りに認めてもらう機会をつくる。

次に、周りに認めてもらいたい気持ちから、自分の力でやろうとする姿勢を見せたら、それを全力で支持する。

きっかけをつくり、その子の前に進もうとする気持ちの後押しをするのが教師の仕事だ。

さらに、子供の意欲に合わせて、一回のテストの機会を使って、テストの解き方を教える授業（一緒に問題を解く）を行う。

赤鉛筆で薄く式と答えを書く。もしくは、式だけ（答えだけ）書いておくなど、少しずつ手を離していくことも大切だ。

何よりも、子供の可能性を信じて、励ましながら、あらゆる手段を講じることが肝になる。

学習場面編―漢字テストがいつも０点に近い子

目線を低くする

「漢字２問テスト」「漢字３問テスト」というように、「これならできそうだ」というところから始め、成功体験を何度も積ませていく。

福井県越前市立武生東小学校　上木（うえき） 信弘（のぶひろ）

一〇年以上前、小学校三年生を担任した。注意欠如・多動症と自閉スペクトラム症、睡眠障害と診断されたA君に出会った。

A君は、間違いや失敗をすると、机に突っ伏してしまったり、パニックを起こしたりしてしまう子であった。

特に、漢字テストは苦手だった。

一回目の漢字テスト一〇問の場面。問題を見た途端、A君は、「こんなたくさん、嫌だ！」と机に突っ伏してしまった。

二回目の漢字テスト一〇問の場面。

A君には、漢字二問テストを行った。

朝学習の時間に、私は、A君の所に行き、ささやくように言った。

「今日、漢字スキル2のテストがあります（開いてみせた）。A君は、①②だけテストをします。③～⑩は、算数のように、先生が赤鉛筆で薄く書いておきます。それをなぞります。A君は、①②の漢字だけを覚えて書ければ、みんなと同じ一〇〇点になります。この先生のアイデアでやってみる？」

A君は、「①②だけ覚えればいいんか」と尋ねてきた。私は答えた。

「そう、①②だけ覚えて書く。後はなぞるんだ」

A君は、「分かった」と言った。

私は、③～⑩の答えを赤鉛筆で薄く書いた。

「じゃあ、A君、①②の漢字を覚えるんだよ」

A君は、①②の漢字をじっと見て、覚えていた。

国語授業前の休み時間、A君と、①②の漢字が書けるか、テストをしてみた。②を間違えていた。

「A君、大丈夫。②だけ今から覚えれば、大丈夫」

黒板に漢字を書いて、空書きで何度も確認した。

そして、本番。A君は、①②の漢字を覚えていた。正確に書いた。③～⑩の漢字を、丁寧になぞって書いた。隣の子と交換して、丸付け。A君は、一〇〇点だった。あかねこシールを丁寧に貼っていた。

その後は、A君の様子を見ながら、漢字三問、漢字五問テストにしていった。

六月になると、「先生、もう赤鉛筆で書かなくていい。自分で一〇問、やってみる」と言うようになった。その後は、七〇点以上の高得点をとるようになった。A君は、間違えても、パニックを起こすことはなくなった。

四年生十一月に行った「漢字五〇問テスト」。A君は、初見で八四点をとるまでになった（画像はデジタルトークラインに掲載）。

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます！

学習場面編―音読がとても苦手な子

ICTも活用し、緊張場面とフィードバックで音読力を向上させる

まずは数値での実態把握から始めよう。向山氏の「夜のくすのき」の実践が参考になる（『授業力上達の法則2　向山の授業実践記録』学芸みらい教育新書）。

島根県川本町立川本小学校　太田（おおた）政男（まさお）

1 数値で具体的に把握する

みなさんの学級には「音読が苦手な子」が何人いるだろうか。その子たちは、教材文を読み終わるのに何分かかるだろうか。

このような問いに答えられる教師なら、学級で起こる様々な問題も乗り越えていけるだろう。

数値で実態を把握することの大切さを、向山洋一氏の「夜のくすのき」の実践から学んだ。向山氏は二つの時間を計り、記録している。

> ①「一回読んでごらんなさい。分からない字はとばしていきます」と指示し、教材を一読するのにかかった時間。
> ②「読めない漢字の横に赤線を引きなさい」と指示し、それが終了するまでの時間。

これだけで授業中の子供の見え方が大きく変わってくる。ぜひ教室で試していただきたい。

2 小さな緊張場面を何度も体験させる

一斉音読だけでは、本当に正しく読めているかどうかは分からない。だから、向山氏は次の二つのことが「絶対に必要だ」と言っている。

> A　他人が読んでいるのを聞く。
> B　一人一人に読ませてみる。

授業中に一人一文ずつ読ませていくとよい。一人で読むという緊張場面があるだけで、音読の力は高まっていく。一文なら低位の子への負荷も少なく、時間もかからない。他の子が読んでいるのを聞きながら正しい読み方も確認できる。間違っていればその場で修正することも可能だ。

3 ICTを活用した実態把握と練習

Microsoft Teamsの課題機能の一つに「音読」がある。タブレットに向かって音読をすると、音読の正確さや、かかった時間、間違えた箇所、間違えた回数などが瞬時に分かる。

この機能を使えば、家庭学習でも緊張感のある音読とフィードバックができる。有効活用したいツールの一つである。

学習場面編―ボール運動やなわ跳びがとても苦手な子

全体を指導し、その中で苦手な子を目立たないように指導していく

全体に指示を出し、全員が一斉に活動に入った時に、そっと近づき教えてあげる。イメージは向山洋一氏の赤鉛筆指導だ。

北海道北見市立三輪小学校　塩谷（しおや） 直大（なおひろ）

1 ボール運動の苦手な子への指導

ボール運動が苦手な子は、ボールに対する恐怖心をもっている場合が多い。安心感を与えるため、初めは「ソフトバレーボール」などやわらかいボールを使わせる。次に「ボールを投げる基本的な動き」を教える。ペアを組ませて、次の手順で教えていく。

① 両手で頭の上から投げる。
② 体を横向きにして、頭の上から投げる。体をひねる動きが出てくる。
③ 体を横向きにして、顔の横から投げる。
④ 利き足とは逆の足を持ち上げて、体重の移動に気を付けながら投げる。できるようになると、前の足が上がり、投げ終わると後ろの足が離れる。
⑤ 片手で投げる練習をする。

この教え方は桑原和彦氏の追試である。YouTubeで公開されている（上記の二次元コード参照）。授業で教える際のポイントは、苦手な子だけを呼んで練習するのではなく、クラス全体に「投げる基本的な動き」を教えるのだ。全体に指示を出して、その後に苦手な子へ個別対応する。一〇分ほどで、子供たちの投げ方は見違えるように良くなる。その子が苦手なことを目立たせないように指導して、褒めてあげる。

2 なわ跳びが苦手な子への指導

なわ跳びが苦手な子は「なわを回すこと」と「なわを跳ぶこと」の二つの動作を同時に行うことが難しい場合が多い。この二つを解消する一番の近道は、道具である跳びなわをその子が使いやすいものに調整してあげることだ。私は「とびなわキング」（教育技術研究所）を使っている。長いグリップで遠心力が付きやすく、回しやすいのが特長だ。

教室に一〇本ほど常備しておき、体育の時間に自由に使って良いことにしている。以前よりたくさん跳べるようになったと子供たちからも好評だ。この他にも、桑原和彦氏がウェブマガジン「ささエる」※の無料コンテンツで、なわ跳び指導の片々の技術を紹介している。ぜひ参考にしたい。

※ https://sasaeru.info/

学習場面編―作文をほとんど書けない子

つまずきを把握する

「書く内容」「書き方」「意欲」のどこでつまずいているのか教師が把握し、適切な手立てをとることで、子供は書けるようになっていく。

石川県金沢市立千坂小学校　石坂（いしざか）陽（あきら）

作文が書けない子供は、次のどれかに当てはまる。もしくは、複数に当てはまる。

① 書く内容が思い付かない
② 書く内容はあるが、書き方が分からない
③ 書くことへの意欲が乏しい

1 書く内容が思い付かない

全てにおいて大切なことが、イメージをもたせることである。したがって、全員に対して次の手立てが必要となる。

教師が書いたお手本を配付すること

これが出発点である。教師が手本を作成することで、「このように書けば良いのだな」と子供ははっきりとイメージできる。また、教師自身も「子供に付けたい力」を意識できる。

音声で内容を確認する。

「あなたが印象に残ったことは何かな?」と、その子供と会話をしながら、書く内容を把握させる。

写させる

どうしても書けない場合は、教師が書いた手本を写させる。「書いた」という体験を積ませる。

2 書く内容はあるが、書き方が分からない

型を与える

例えば、「私が心に残ったことは○○です。なぜなら、□□だからです。また、△△だからです。」というような型を与える。

型を与えられることで、子供はある種の自由を手にするのである。

3 書くことへの意欲が乏しい

激励に尽きる。例えば、「あなたのこの表現が素晴らしいですね」と言いながら、その文章の言葉の一つ一つを丁寧に赤で丸を付けて褒める。「書いて良かった」という経験を積み重ねさせる。

学習場面編

板書をほとんど写そうとしない子

できない理由をはっきりさせ、できるようになる工夫を共に模索する。

群馬県太田市立沢野小学校　松島（まつしま） 博昭（ひろあき）

1 写さない理由をまず知る

板書を写さない理由をはっきりさせる必要がある。以前、板書したものをノートに写そうとしないA君を担任した。彼は、

「嫌だ、面倒くさい」

といつも言い、ノートに何も書かずにいた。

「面倒くさいことから逃げるな」

など精神論で指導しても効果はほとんどない。A君の「面倒くさい」の背景にあったのは、『黒板の文字がよく見えない』であった。板書した文字が増えれば増えるほど、どこを見て何をノートに書けば良いかが分からなくなるのだという。写す文字をより見やすくする必要があったのである。

まず、写さないという行動を分析するところが出発点である。写さないことを決して「怠惰」のみで片付けないことだ。怠惰だと考えてしまうと「工夫が生まれない」のである。

2 手元で大きい文字にする

板書をiPadで撮影し、写真を手元に置いてみた。すると、

「これなら分かる」

と言って、A君はノートに書き始めた。

iPadの画像は拡大もできるので、見えにくいものは文字を大きくしてノートに写していた。

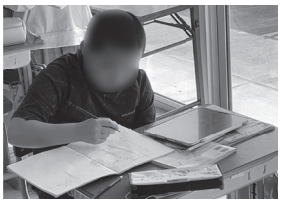
3 視写のスピードを鍛える

視写の練習を「うつしまる」を使って定期的に行った。最初は、手本を見ながら写すことができなかったので、赤鉛筆で薄く手本を書いてなぞらせた。徐々に書ける文字が増えていったので、「一文字三秒」「単語六秒」など書くスピードの目安を伝えて視写させた。

ほとんど字を書こうとしていなかった子が少しでも書いたら、心の底から激励することを忘れてはならない。このくらい書けて当然などと思っていたら、わずかな進歩を激励することはできない。

できない子の「できない」に耳を傾け、できるようになる工夫を共に模索できる教師でありたい。

黒板に書かれたものをiPadで写真に撮る。



手元に手本があるとノートに写すことができた。

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます!

「ささエる」の購読をおすすめします

教師の学びを変える！特別支援教育総合webマガジン「ささエる」

「手元のスマホから即時に情報を手に入れる時代」の新しい情報ツール誕生。

NPO法人TOSS理事
㈱RIDGE SPECIAL EDUCATION WORKS
発達支援コンサルタント
小嶋 悠紀（こじま ゆうき）

ＳＮＳが日常的なツールとなった。

新型コロナ禍を経て「ウェビナー」や「ＳＮＳ」を通じた学びのコミュニティも激増した。

ＴＯＳＳセミナーもオンラインで参加ができるようになり、学び方も激変した。

特に、若い先生方の学び方は「ＳＮＳ」を中心に大きな盛り上がりを見せている。ＳＮＳでは、「板書方法」や「子供との関わり」「算数の教え方」までもが検索して学ぶことができる。

各地のセミナーで出会う若い先生には、Instagramで教材研究する人もかなり多い。

対面で研修をしてきたり、家に届く雑誌で勉強したりする時代から、「手元のスマホから即時に情報を手に入れる時代」になったと言っていいだろう。

そんな時代にＴＯＳＳの雑誌も大きな一歩を踏み出す。

『ＴＯＳＳ特別支援教育』誌が「特別支援教育総合ｗｅｂマガジン〝ささエる〟」として生まれ変わる。

プラットフォームは、今、最も勢いのあるスマホアプリｎｏｔｅである。

「ささエる」に登録するだけで、まずはたくさんの特別支援教育情報が手に入る。朝の出勤前にも、退勤後の電車の中でも、スマホで読むことができる。

無料記事も充実しているが、おすすめは圧倒的に「メンバーシッププラン」だ。

現在も教材無料ダウンロードや有料記事読み放題などのサービスがあるが、今後、以下のことを予定している。

①これまでの『ＴＯＳＳ特別支援教育』誌のバックナンバー全てを読める。

②長谷川博之氏や小嶋の論文も全て読める。

③さらには特典セミナー動画や新企画編集長対談「小嶋がいく！（仮題）」の記事とムービーなども全て見ることができる。

ぜひ、まずはフォローしていただき、その便利さを体感していただきたい。

「ささエる」では、2023年４月より週１回連載の「小嶋悠紀の特別支援教育コンパス」が始まった。
（画像は2023年４月現在のもの）

https://sasaeru.info/

1年 国語 Japanese

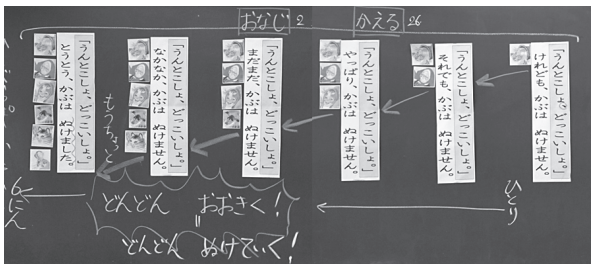
「おおきなかぶ」子供たちの音読の工夫を引き出す発問

繰り返し登場する台詞（会話文）に焦点を当てた発問により、子供たちの音読は変化し、熱中した授業になる。

光村図書・1年上・P68-79

富山県富山市立神保小学校
渡辺 睦生（わたなべ むつお）

発問 ６回出てくる「うんとこしょ どっこいしょ」の読み方は『全部同じでよい』ですか。それとも『変えた方がよい』ですか。



一　一つの会話文の読み方を問う

まずは、最初の「うんとこしょどっこいしょ」だけを取り上げる。「どんなふうに読んだらいい？」と言って、教師がわざと違う読み方を示す。とても小さい声やとても速く読んでみせる。子供たちは「先生、違うよ！」とむきになって教えてくれる。「そうか。『大きく』『ゆっくり』読んだらいいんだね」と確認し、全員で音読する。

二　会話文の人物を問う

同じ台詞が六回出てくることを確認し、一回目から順に誰の言葉かを確認していく。一回目はおじいさん、二回目はおじいさんとおばあさん…というふうに板書で示すと、人数が増えていくことが視覚的に分かりやすい。

三　複数の会話文の読み方を問う

発問 六回出てくる「うんとこしょ どっこいしょ」の読み方は『全部同じでよい』ですか。それとも『変えた方がよい』ですか。

ほとんどの子供が「変えた方がよい」と答える。人数が増えていくから、どんどん大きな声で読んでいくのがよいという。

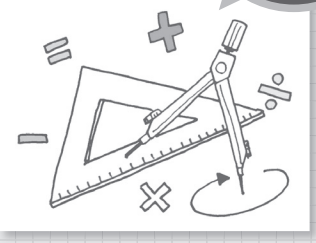
子供たちの意見を受けて、会話文を一回目から全員で音読していく。六回目に近づくにつれ、子供たちは次第に大きく読んでいく。工夫し熱中する場面だ。かぶが抜ける六回目の「どっこいしょ」で最も大きくなり、音読はクライマックスを迎える。

また、音読に合わせて、実験用てこ（自作教具　デジタルトークライン参照）でかぶが抜ける様子をやって見せると、子供たちは熱中して音読し、大変盛り上がる。

この授業展開は、同じ台詞が繰り返し登場する「くじらぐも」等の教材でも応用可能である。

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます!

1年 算数 Mathematics



イメージしやすい言葉と明確な指示での理解

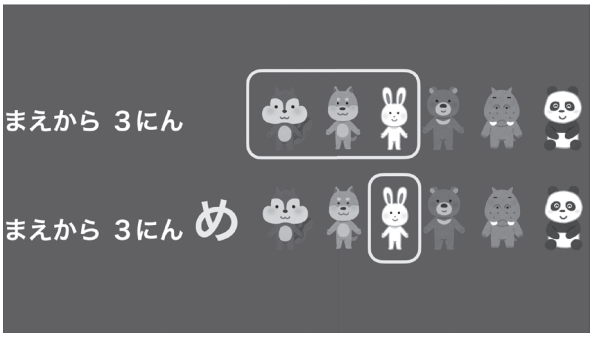
1年生で状況を理解することは難しい。そこで「金、銀、銅メダル」など状況をイメージしやすい言葉と明確な指示で理解させる。

東京書籍・1年①・P36-37

東京都港区立赤羽小学校
利田（としだ） 勇樹（ゆうき）

発問 金、銀、銅メダルがもらえます。前から何人めまでもらえますか。

↑模擬授業動画



※教科書をもとに図版作成。

説明1 動物がかけっこをしています。【状況設定の確認】

発問1 誰が一番になりそうですか？ 口々に言います。（ぶたさん！ ぶたさんだ！）

説明2 ゴールしましたぁ。下の絵。一位の旗に指を置きます。一位はぶたさんです。二位はたぬきさん。続いて、きつねさん、ねこさん、そしてコアラさんです。

発問2 金、銀、銅メダルがもらえます。前から何人もらえますか。（前から三人もらえます！）すごいね！ 正解だ！

発問3 動物で言うと何ですか。（ぶたさんからきつねさんまでもらえます。）えらい！

指示1 前から三人、ぐるーっと○で囲みなさい。

発問4 銅メダルは前から何人めですか。（前から三人め！）天才。

指示2 前から三人め。ぐるーっと赤○で囲みなさい。

指示3 次。じゃんけん列車をしています。「まえ」指を置きます。「うしろ」指を置きます。

指示4 前から順に言います。（りすさん、犬さん）

説明3 ライオン先生が「すわりましょう」と言っていますね。

指示5 ついて言います。「まえから三人」（前から三人）ぐるーっと○で囲みなさい。

指示6 前から三人の動物の名前を言いますよ。（リスさん、犬さん、うさぎさん）

指示7 「まえから三人め」※「め」を強調して言う。（前から三人め）ぐるーっと赤○で囲みなさい。

その後、先生問題として「前から四番めは？」などと楽しく問題を出す。

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます！

2年

国語
Japanese

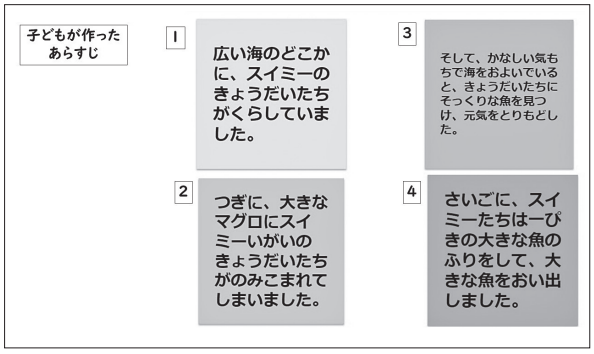
「スイミー」

あらすじは、「つぎに」「そして」「さいごに」という言葉でつなぎ、短くまとめる。

光村図書・2年上・P42-51

埼玉県草加市立小山小学校
吉川（よしかわ） たえ

指示 スイミーのあらすじを、「つぎに」「そして」「さいごに」を使い、４文でまとめます。



この単元では、「スイミー」の人物像とあらすじをまとめ、紹介文を作っていく。あらすじをまとめるのは難しい。そこで、「つぎに」「そして」「さいごに」という言葉でつなぎ、短くまとめさせる指導を行う。

説明1 人物がしたことや出来事を中心に、お話を短くまとめたものを、あらすじと言います。

指示1 「桃太郎」のあらすじをまとめます。

子供たちがよく知っている「桃太郎」を使い、あらすじを考えさせる。

指示2 みなさんが考えたあらすじに「つぎに」「そして」「さいごに」を付けたして、四文にまとめます。

指示3 今度は、スイミーのあらすじを、「つぎに」「そして」「さいごに」を使い、四文でまとめます。まず、お隣に伝えてごらん。

あらすじを入力する前に、自分の考えをペアに伝える。伝えることで、自分の考えが整理される。

指示4 Jamboardにあらすじをまとめます。

Jamboardに、自分の考えを入力する。

また、Jamboardのデータを班で共有することで、友だちの意見を参照しながら、まとめることができる。

指示5 グループで意見を交流します。

Jamboardに書き込んだあらすじを一人ずつ発表し、グループで考えを交流させる。

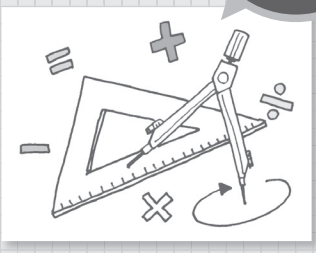
最後に、全体で意見を交流し、自分の考えを広げていく。

あらすじを四文に絞り、短くまとめることで、どの子も紹介文を作ることができる。

〈参考〉武田晃治氏実践

発問 「まず何をしますか？」(一の位)
「次に何をしますか？」(6ひく4は2)
「次に何をしますか？」(十の位)
「次に何をしますか？」(3ひく2は1)

2年 算数 Mathematics



単元を通して同じ基本型で、授業を進める

「やり方は同じ」で子供が解ける基本型にする。

啓林館・2年上・P55-57

山口県下関市立清末小学校
林（はやし） 健広（たけ ひろ）

問題文を、教師がゆっくり読む（上のQRコードから授業動画を参照）。

「式を書き込みなさい」

指名する。

（36ひく24です）

「同じ人？」

「そうだ！　これは簡単だ。どうして簡単か、説明できる人？」

（教科書に書いてあります）

「教科書に書いてあるな。それが分かるのも大事なお勉強だ」

教科書から情報を探す、ことは大事な学習方法である。

「男の子が、『ひき算もひっ算でできるかな』と言っています」

「その右。ひっ算があります」

「指で押さえなさい」

「やり方は同じ」

「まず、何をしますか？」

子供たちは、たし算でひっ算の仕方を習っている。単元を通して、同じ基本型で授業する。

（一の位）

「そう、一の位。十の位は指で隠しなさい。先生は手で隠しますが、みんなは指で隠しなさい」

「次に何をしますか？」

（6ひく4は2）

「書き込みなさい」

教科書、筆算が書かれた枠に書き込ませる。

「次に何をしますか？」

（十の位）

「指で隠しなさい」

「次に何をしますか？」

（3ひく2は1）

「書き込みなさい」

「読みます」

「36ひく24」

「一の位。6ひく4は2」

「十の位。3ひく2は1」

「答え。12です」

右が基本型である。この通り、子供たちに読ませていく。

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます！

3年 国語 Japanese

「言葉で遊ぼう」

「説明文の読み方」は、自分で考え、意見を述べ合って、習得させる。

光村図書・3年上・P47-49

栃木県壬生町立壬生北小学校
松本（まつもと） 一樹（かずき）

第1発問 問いの文は、どれですか。

※文章中より、子供たちに、「問いの文」を探させる。探した文の中で、最もふさわしいものを、選ばせる。

説明文の読み方を指導していく大まかな手順を示す。

① 題名、筆者の確認
② 音読
③ 段落の確認
④ 「問いの段落」の確認
⑤ 「問いの文」の確認
⑥ 「問いの一文字」の確認
⑦ 「答えの段落」の確認
⑧ 「答えの一文」の確認
⑨ 作者の主張の段落・一文の確認
⑩ 指示語の確認

これらの具体的な指導法はすべて、向山国語教え方教室にて、学んだものである。

教科書にあるすべての説明文で、これらの手順を指導する必要はない。既習内容として、積み上げていくことが可能だからである。

本稿では、この中のポイントとなる部分を取り上げる。

【⑤「問いの文」の確認】

「問いの段落」を、見付けることはたやすい。子供たちが、迷うのは、「問いの文」であろう。

みなさんは、～がありますか。

筆者から読者への「呼びかけ」の文が、冒頭にある。この文と、本来の「問いの文」とは、何が異なるかという点が問題となる。

ここでは、教師から説明することはしない。

どちらが、「問い」の文ですか。

また、次のようにも問う。

どうして、「問いの文」ではないのですか。

子供たちが、自分で考え、答えることで、納得できる。

発問 一万のたば3つ。いくつでしょう？

二万二千三百六十七

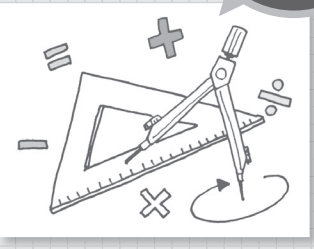
22367

14825

万

3年

算数 Mathematics



3年の「1万をこえる数」

日常生活にポイントを見いだし、自然に突破させる授業を！

啓林館・3年上・P58-73

福岡県北九州市立永犬丸西小学校
大井（おおい） 隆夫（たかお）

三年の「一万をこえる数」。この学習以前に、二年生で一万の位まで学習している。つまり、一万一からが新たな学習内容である。

しかし、子供たちは、一万をこえる数を日常的に体験している。それは、お金を扱っているからである。

このような学習の時には、日ごろの体験を想起させることが大切である。

一万円札が二枚。いくらでしょう。

先生問題を一問入れることにより、一万をこえる数の概念を一気に獲得させることができる。

この概念を獲得させて、この学習は、簡単だと思わせた上で、教科書の問題に入っていく。

その時に大切なのが、さっき獲得した一万の概念を活用することである。

教科書の挿絵には、千のたば十個の絵が描かれている。

それをぐるっと囲み「一万」と書かせる。

その数を数えさせることで、先ほど獲得した概念をフルに活用し、問題を解いていく。

また、この単元で越えなければならないポイントが二つある。

一つは、漢字で書かれた数を数字で書き表す問題。

この問題は、位を表す漢字を丸で囲み、数字のみを書くスキルで突破させることができる。

もう一つは、一万をこえる数を正確に読む問題。

この問題は、四桁ごとに万、億と書くことで、突破させることができる。

それぞれ、スキル化することで、ビジュアル的に理解することができる（上図参照）。

作業させることで、問題を突破させていく。

4年

国語
Japanese

都道府県名はいきなり書かせず、まずは読ませる

教科書のリード文どおりに始めると、混乱する子が出てくる。「どの子もできる方法」を教師が考えよう。

光村図書・4年上・P60-61

山形県山形市立蔵王第一小学校
佐藤（さとう） 智彦（ともひこ）

教科書六〇ページを開かせる。

指示1 サイドラインが引かれたところだけ、追い読みをします。

①「北海道」から⑦「福島県」まで追い読みをさせる。次に交代読み、一人読みをさせる。

指示2 読んだ都道府県名を、すべて赤で囲ってごらんなさい。

指示3 ①の文。北海道と言えば、何が有名なのですか。その言葉に指を置きなさい。

「じゃがいも」である。青で囲ませる。同様に②の文で問う。「りんご」である。

指示4 このように、その都道府県の特徴を表す言葉を青で囲みます。自信がない場合は、囲まなくてもいいです。⑦までやってごらんなさい。

③「わんこそば」、④「七夕」、⑤「なまはげ」、⑥「さくらんぼ」、⑦「赤べこ」、となる。確認して、正解は大いに褒める。

追い読み、交代読みをする。「北海道、じゃがいも」「青森県、りんご」のように、都道府県名と青で囲った言葉を読ませる。

発問1 ①の文。「北海道」と「じゃがいも」を使って簡単な文を作るとします。たとえば、どんな文ができそうですか。思いついた人は立ちなさい。

立った子に言わせる。全体への例示となる。「北海道のじゃがいもはおいしい」などと出るだろう。出た意見から最も簡単な文を一つ選び、板書する。

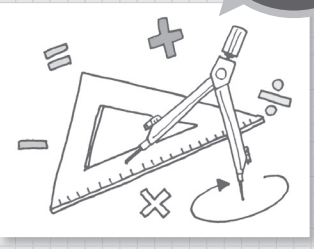
指示5 このような文を書きます。都道府県名は、必ず漢字を使います。書けない人は、黒板の文を真似してもいいです。

書けた子からノートを持って来させ、丸を付けてやる。丸をもらった子を、②へと進ませる。

発問 「北海道」と「じゃがいも」を使って文を作るとします。たとえば、どんな文ができそうですか。

①北海道 ↓ じゃがいも
②青森県 ↓ りんご
③岩手県 ↓ わんこそば
④宮城県 ↓ 七夕
⑤秋田県 ↓ なまはげ
⑥山形県 ↓ さくらんぼ
⑦福島県 ↓ 赤べこ
⑧茨城県 ↓ メロン
⑨栃木県 ↓ いちご
⑩群馬県 ↓ こんにゃく
⑪埼玉県 ↓ 人形づくり
⑫千葉県 ↓ かぶ
⑬東京都 ↓ 人口
⑭神奈川県 ↓ 大きな港
⑮新潟県 ↓ 米どころ
⑯富山県 ↓ チューリップ
⑰石川県 ↓ 金箔
⑱福井県 ↓ きょうりゅうの化石
⑲山梨県 ↓ ぶどう
⑳長野県 ↓ きのこ
㉑岐阜県 ↓ うかい
㉒静岡県 ↓ お茶
㉓愛知県 ↓ みそ
㉔三重県 ↓ 伊勢えび

4年 算数 Mathematics



問題を解くためのイラスト図を作業でイメージさせる

イラスト図で答えを確定する。Jamboardコンテンツを使うことでイメージしやすくなる。

東京書籍・4年上・P47-48

北海道石狩市立花川小学校
赤塚 邦彦（あかつか くにひこ）

問題文を読み、式（256÷4）を教科書に書き込ませる。その下に折り紙百枚の束が二つ、十枚の束が五つ、バラが六枚かかれたイラスト図がある。

指示1 百枚の束だけが見えるように右手で隠しなさい。

発問1 百枚の束二つを四人で分けることはできますか。できる？　できない？　できませんね。

ここは深く考えさせるところではない。サラッと問い、挙手させ、みさきさん、こうたさんの吹き出しを扱う。

説明1 百枚の束のままでは四人で分けられないので、十枚の束に分けました。

指示2 十枚の束だけが見えるよう右手で隠しなさい。

発問2 十枚の束はいくつありますか。図に書き込みなさい。

十枚の束が二五こあることを確認する。

説明2 この二五こある十枚の束を四人に分けるのですね。

指示3 二五こある束を四人で分ける作業をします。QRコード（☆1）を読み取りなさい。

指示4 やってごらんなさい。

早くできた子には、どんな式になったかを言わせる。六束ずつ分けることができて一束あまることを確認する。

残った十枚の一束とバラの六枚も同じように扱う。

説明3 残った十枚の束をばらして、バラの六枚と合わせます。

発問3 一六枚を四人で分けると一人分は何枚ですか。QRコード（☆2）を読み取り、作業しなさい。

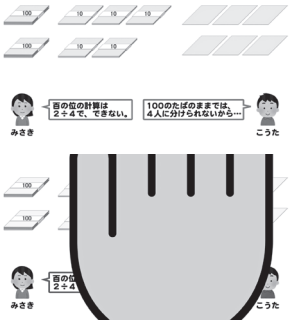
一人分は四枚と確認する。

説明4 十枚の束が六つ、バラが四枚で、一人分は六四枚ですね。

図が若干込み入っているので、作業させることが重要だ。

指示 100枚の束だけが見えるように右手で隠しなさい。

発問 100枚の束２つを４人で分けることはできますか。できる？　できない？　できませんね。



☆1

☆2

5年

国語
Japanese

日常を十七音で

言葉を選んで表現を工夫する。

光村図書・5年・P60-63

大阪府泉佐野市立第二小学校
勇（いさみ） 和代（かずよ）

指示 写真を見て、俳句を作ってみましょう。

一　一部を創作する

最初は難しい子もいるので、一部分だけ作ってみる。例えば、

昼休み　□□□□□□□
つゆの空

□に入る言葉を考える。

例① うんざり見上げる
② 明日は晴れてよ
③ 負けてたまるか

など、考えた言葉を黒板に書き、どれが好きか聞き合う。

二　写真を見て創作する

フリー素材などで写真を用意し俳句を作る（自分で写真を撮りためてもよい）。

かたつむりは夏の季語である。また、「まいまい」「でんでんむし」「かたつぶり」「ででむし」とも使われる。

例1　雨の中　まいまいたちが
　　おどりだす

2　見えるまで　角を伸ばして　かたつむり

3　こんにちは　ぼくかたつぶり　よろしくね

三　生活に目を向け創作する

教科書には俳句作りの技術として次のことが書かれている。

・言葉を選ぶ（「きれいだな」のような気持ちを直接表す言葉は、できるだけ使わない）。
・たとえ（擬人法）を使う。
・言葉の順序を工夫する。

それらを考慮し作品を作る。

以下、子供たちの作品例である。

(1)　いただきます　鰹のにおい
　　おいしいね

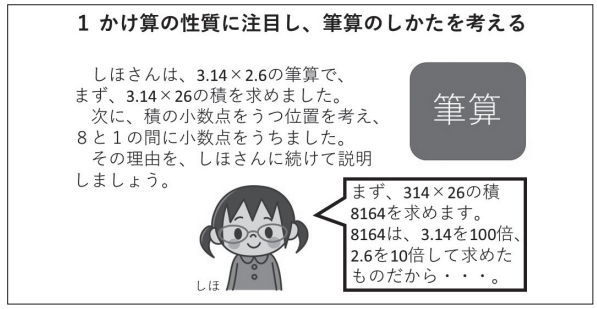
(2)　おみそ汁　母と祖母のは
　　同じ味

(3)　夜きんあけ　ぼくがプロなみ　マッサージ

これらを詠み合い、鑑賞会をする。

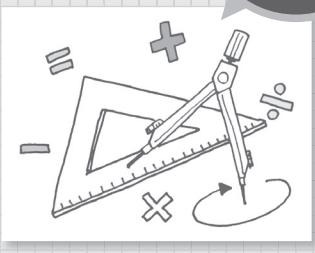
指示1 しほさんのセリフを指で押さえなさい。読みます。

指示2 この続きをノートに書きなさい。



※教科書をもとにかき起こしました。

5年 算数 Mathematics



小数のかけ算の筆算の仕方を説明させる

単元末に「算数の目」というページがある。教師がいくら説明しても力は付かない。大事なのは「挑戦」させることだ。

東京書籍・5年上・P51

島根県川本町立川本小学校
太田（おおた） 政男（まさお）

この「説明しましょう」問題を攻略するポイントは二つ。

① すぐに挑戦させる。
② 個別評定をする。

問題文を読ませ、さらに「しほさん」の説明も読ませる。

指示1 しほさんのセリフを指で押さえなさい。読みます。

指示2 この続きをノートに書きなさい。

あれこれ説明しない。いきなり書かせる。「ええっ⁉ 難しい～！」というつぶやきが聞こえてくるが気にしない。ニコニコと笑いながら「難しいよね～」と返す。「間違っていても書いている人の方が必ず伸びていきます」と励ましていると「あ！ 分かった！」と言う子が出てくる。一人が突破すると広がっていくから面白い。

指示3 できた人はノートを持って来なさい。

先着一〇名程度に板書させる。同時に書けるように縦書きで書かせていく。

指示4 黒板に書いてあるのを参考にしてもかまいません。いいなと思うのを写してもかまいません。一番いけないのは何もしないことです。

どれが正しいのかと考え、視写するのも大切な勉強だ。

説明1 今から先生が順番に点数を付けていきます。

黒板に並んだ文を一〇点満点で評価していく。「1000でわる」ことに触れているかどうかが一番のポイントだ。あとは意味が通じる日本語になっているかどうかで採点していく。簡単に解説も加える。挑戦後の解説なら子供の頭にも入っていく。

一番点数の高かった文を写させる。全員に正しい書き方を体感させるから力が付くのである。

6年

国語
Japanese

伝え方の３つ技術

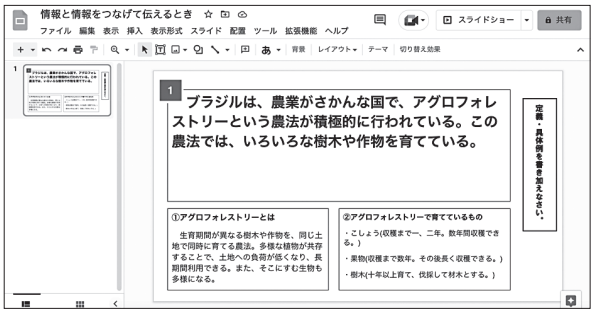
１人１台端末でリライトさせ、書き直す前後の比較で効果に気付かせる。

光村図書・６年・P68-69

新潟県長岡市立宮本小学校
田中（たなか） 修一（しゅういち）

発問1 1の文章に「定義」の文章を書き加えます。どこに入れますか。

発問2 1と2の共通点は何ですか。



教科書に「具体例・定義・共通点」という情報と情報の関係が三つ示されている。それぞれ使い方を確認し、簡単な文を考えさせる。

1　具体例を示す（具体化）

指示1「例えば、哺乳類には○○や○○がいる。」○○に言葉を埋めなさい。

2　説明（定義）を示す

指示2「昆虫とは、～のことだ。」と、定義しなさい。

3　共通点を示す（抽象化）

指示3「太郎さんはサッカーが好きだ。また、水泳やスキーも好きだ。このように、太郎さんは～。」続きを考えなさい。

その上で、教科書の「アグロフォレストリー」についての文章を書き直させる。

この活動は一人一台端末を使うとよい。教師がもととなる文章を打ち込んでおき、そこにどんどん書き加えさせていく。

発問1 1の文章に「定義」の文章を書き加えます。どこに入れますか。

書き加える位置を確認したら、端末上で書かせていく。頃合いを見て、できた文章を発表させる。

同様に、「具体例」も書き加える位置を確認し、書かせる。

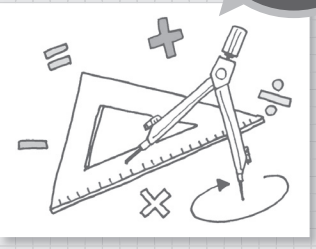
最後に、1ブラジルのアグロフォレストリーと2日本の里山での農法の共通点を書き加えさせる。

発問2 1と2の共通点は何ですか。

隣同士で意見交流させ、発表させる。どちらも、環境を大切にし、多様な生き物が共生できるようにしていることが共通点である。それを踏まえて、端末で文章を書き加えさせる。

最後に、書き直す前後の文章を比較させ、「具体例・定義・共通点」の効果に気付かせる。

6年 算数 Mathematics



式の数字の意味をとらえさせる

分数の文章問題は式の数字の意味を考えさせることで、容易になる。

東京書籍・6年・P62

石川県金沢市立千坂小学校
石坂 陽（いしざか あきら）

発問 単位の式に表します。「m÷kg」になりますか。「kg÷m」になりますか。

指示 単位の式を書きなさい。その上に数字の式を書きなさい。

$\frac{7}{4}$mの重さが$\frac{2}{5}$kgのホースがあります。

このホース1mの重さは、何kgになりますか。

（式） $\frac{2}{5} \div \frac{7}{4}$
kg÷m

「分数のわり算」で次のような問題がある。

> $\frac{7}{4}$mの重さが$\frac{2}{5}$kgのホースがあります。このホース1mの重さは、何kgになりますか。

数字が分数で表されているため問題を思い描くことが難しい。このような時、式の数字の意味をとらえさせるとよい。

まず、次の発問をする。

> 何算ですか。

わり算である。

> わり算の証拠の言葉はどれですか。

「1m」である。1あたりの大きさを求めるため、わり算になることを確認する。

> 単位の式に表します。「m÷kg」になりますか。「kg÷m」になりますか。

「kg÷m」である。わり算の答えは等分徐の場合、われる数の単位が商の単位になることを確認する。

> 単位の式を書きなさい。その上に数字の式を書きなさい。

式は、$\frac{2}{5} \div \frac{7}{4}$になる。（※上枠内を参照）

「こうやって、式の数字の意味を考えることで、問題を間違えることが少なくなります」と告げる。

何算かを確定させ、答えの単位に着目させ、単位の式を確定させる。これは、多くの問題に応用できる。二年生のかけ算の問題からできることである。

基礎・基本

社会
Social studies

5年「国土の気候の特色」（第1時）

自分たちの予想を確かめるためには、どんな資料が必要か考えさせる。

東京書籍・5年上・P42-47

島根県川本町立川本小学校
太田（おおた） 政男（まさお）

1 日本の気候の特色

まず、ノートに「国土の気候の特色」と書かせる。

発問1 「気候」とは何ですか。

単元名にもなっている重要語句である。だが、いざ説明せよと言われると難しいものだ。

「気候とは…気温のことです」「気温だけでいいのですか？」

このようなやり取りをした上で教科書の「ことば」を読ませる。だから「そうか！」と納得し、頭にも残りやすくなる。

発問2 日本の気候にはどんな特色がありますか。

隣同士で相談させ、意見を発表させる。「春夏秋冬がある」「梅雨がある」など出されるだろう。

発問3 春夏秋冬の四つの季節を漢字二文字で何と言いますか。

「四季」と答えられた子を褒める。ノートにも書かせる。

続いて、教科書の四枚の写真を電子黒板に映し出す。

発問4 この四枚の写真の季節はそれぞれいつですか。ノートに書きなさい。

写真に番号を振り、何番がどの季節か言わせていくとよい。

発問5 実は全部「春」、三月の写真です。どうしてこんなに違うのでしょうか。

「場所が違うからです」「場所によって気温が違うからです」など出てくるだろう。それぞれの写真の場所を地図で確認する。

2 どんな資料が必要か

発問6 桜が咲く時期も場所によって違います。みんなが住んでいる島根県では、いつ頃桜が咲きますか。

島根県は三月下旬である。

発問7 では、沖縄ではいつ頃咲くと思いますか。

沖縄は「一月」であることを伝えると子供たちは大いに驚く。同様に北海道も聞く。

発問8 どうして場所によって、こんなに桜の咲く時期が違うのでしょうか。

「気温が違うから」という意見が出されるだろう。

発問9 本当にそうなのか調べるためには、どんな資料があればいいですか。

「気温が分かる資料が…」

「日本中全部ですか？」

「いや…沖縄と北海道の気温が分かる資料です」

教科書や資料集にあるか探させる。子供たちは雨温図を見付けてくる。グラフの読み方を教え、沖縄と北海道では気温が大きく違うことを確認する。

発問10 確かに気温は違いますが、本当に気温と桜の開花には関係があるのですか。

発問11 インターネットで調べてみることにしましょう。みなさんだったらどんなキーワードで検索しますか。

子供にキーワードを考えさせる。ちなみに「桜の開花条件」で検索すると「400℃の法則」というページが表示される。気温と桜の開花との関連が書かれた興味深い内容である。

主体的・対話的で深い学び

社会
Social studies

5年「国土の気候の特色」（第2時）

調べたことを3点にまとめさせることで、短い発表時間でも学びを共有できる。

東京書籍・5年上・P42-47

島根県川本町立川本小学校
太田（おおた） 政男（まさお）

1 調べ学習前に問いを作る

第二時は教科書を読ませた後、調べ学習をさせた。

説明1 **ジャムボードの中に梅雨、台風、季節風のページがあります。それぞれどんなことを調べてみたいですか。思い付いたことを付箋に書いてごらん。**

誰がどのページに書き込んでもよい。早い子はすべてのページに問いを書いていた。

発問1 **梅雨、台風、季節風の中でどれをもう少し調べてみたいですか。一つ選びなさい。**

自分で問いを考え、友達の考えも見た後だから、調べたいテーマも選びやすくなる。

テーマごとに協働して調べてもよいし、一人でやってもかまわないことにした。

調べたことはパワーポイント一ページにまとめさせた。

締切は三日後と、少し余裕をもたせた。パソコンを持ち帰り、自宅で取り組む子も多かった。

2 発表時間をどう確保するか

問題は発表時間の確保である。一人一ページだが、三〇人が一分ずつ話せばあっという間に一時間が終わってしまう。そこで、私は次のようにした。

まとめ欄を作らせた。

まとめ欄には、調べて分かったことを箇条書きで三点にまとめさせた。

そして発表時には、スライドを電子黒板に映し出し、このまとめだけを読ませた。

まとめに大事なキーワードが入っているか。

この一点を見るだけでも評価をすることはできる。大事なキーワードを何にするかには、教師の教材研究が反映される。

その他にも、次のような視点で見ることができる。

① 調べたこと（全体）とまとめ（要約）とが対応しているか。
② 文章に対応する資料（写真等）があるか。

短時間で進むので、教師が時々コメントを入れながら進めていくこともできる。昨年度、このシステムで二学期、三学期も調べ学習を進めていった。

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます！

〈道徳2年〉

「伝統文化・郷土愛」は、自分の町に戻して教える

自分の町の好きなところを、１人１台端末を使ってシェアし、実際に体験することが大切だ！

学研みらい・２年
P38-41
「見つけたよ」

兵庫県洲本市立安乎小学校
堀田（ほりた） 和秀（かずひで）

1 伝統文化・郷土愛は、教科書教材だけでは教えられない！

子供たちに、「伝統文化を尊重し、郷土を愛する態度」を育てることは大切である。

しかし、教科書教材だけで、このような態度を育てることはできない。

学習指導要領解説にも、次の二つの活動が必要であると書かれている。

① 児童が住む町の身近な自然や文化などに直接触れる機会を増やす。

② そこに携わる人々との触れ合いを深める。

教科書を活用して指導する場合、自分の町のことに戻して、学習を進めることが大切である。

2 「見つけたよ」の授業プラン

〈あらすじ〉私は、お母さんと一緒に散歩に出かける。散歩している中で、魚屋さん、大きな木、おじさんのじゃがいも畑、夏祭りの準備に触れる。私は、自分の町のよさを認識する。

教材文を読み聞かせたあと、次のように問う。

発問1 **「わたし」は、散歩のときに何に出会いましたか。**

◆魚やさん（お店）
◆大きな木（自然）
◆田中のおじさんのじゃがいも畑（地域の人）
◆夏祭りの準備（伝統行事）

発問2 **みんなが住んでいる○○市（町）にも、いろんなお店や場所、行事があるよね。みんなが好きなお店や場所、行事は何ですか。**

まず、ノートにできるだけたくさん書かせる。二年生なら、とにかくたくさんのお店や場所の名前が出てくるだろう。

ノートに意見を出し尽くさせたら、次のように指示する。

指示1 **好きなお店や場所、行事を、パドレット※に書き込みましょう。**

あらかじめ、パドレットにアクセスし、フォーマットを作っておく。

「シェルフ」というテンプレートに、四つの項目を書いておき、その下に自分の意見をどんどん書き込ませていく。

【Padlet】

授業終了後、次のように言う。

指示2 **パドレットに書かれた場所に行ったら、コメント欄に「行ってきた」って書き込んでね。**

次の日から、その場所に行ってきた子供たちのコメントがズラッと並ぶ。

教師は、コメントを入れてくれた子を取り上げて褒めるだけでよい。

道徳の授業が、地域のよさに気付かせるきっかけとなる。

※ http://ja.padlet.com/
ふせんのように意見を書き加えていくアプリ。

「三人称単数現在」という文法を扱う単元だ。

1　単語練習

国　名：Japan, America, China, Australia

疑問詞：where

家　族：brother, sister, father, mother

2-1　状況設定 ①

日本人の女の子「サキ」が、アメリカの「Mr. Smith」家にホームステイする。

Mr. Smith：Your brother.
　　Where does he live?

サ　　キ：He lives in Australia.

2-2　状況設定 ②

Mr. Smith：Your father.
　　Where does he live?

サ　　キ：He lives in 東京.

2-3　状況設定 ③

Mr. Smith：Your sister.
　　Where does she live?

サ　　キ：She lives in 大阪.

3　問答練習

教師：Where does he live?

生徒：He lives in Australia.

教師：Where does he live?

生徒：He lives in 東京.

教師：Where does she live?

生徒：She lives in 大阪.

問答を逆転する。

生徒：Where does he live?

教師：He lives in Australia.

生徒：Where does he live?

教師：He lives in 東京.

生徒：Where does she live?

教師：She lives in 大阪.

4　アクティビティ

ペアで会話練習をさせる。

この後は、「What does (s)he do?」「What language does (s)he speak?」と続く。

英語中学1年

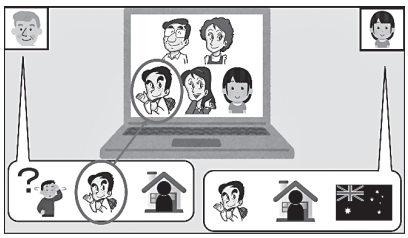
Lesson 3「三人称単数現在」の導入初日

第三者について、①「どこに住んでいますか?」②「職業は何ですか?」③「どんな食べ物（スポーツ、音楽）が好きですか?」④「何語を話しますか?」で会話させる。その後、紹介のスピーチをさせる。音声の言語活動を土台に、読ませたり書かせたりする。

教育出版

北海道幕別町立忠類中学校
加藤（かとう） 心（しん）

Power Point→



状況設定 ①

状況設定 ②

状況設定 ③

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます!

オンライン・
ハイブリッド授業で使える

12のワザ

学びのプラットフォーム活用編

Google Classroom 使いこなしスキル②

「教師」用の画面と「生徒」用の画面を切り替えながら、基本的な使い方をマスターしよう。

兵庫県姫路市立英賀保小学校
許 鍾萬（ほ じょんまん）

四月号の続き。

スキル① テスト用（練習用）Classroomを作る

Googleのアカウントを持っていれば誰でもClassroomを作れる。例えば「○○小職員室」や「美化委員会」「五色百人一首クラブ」など、学級や学年以外でも自由に作れる。

Google Classroomを作る際「TOSS2.com」のアカウントで作るとより便利な使い方ができる。

TOSS2.comはTOSS-SNSにご参加の先生限定のWEBサービスだ（無料）。Googleの教育機関向けのウェブサービスであるGoogle for EducationをGoogleの厚意により、特別にTOSSが利用することができるようになっている。ぜひこの機会に、お申込み、ご活用いただきたい（※「TOSS-SNS（Workplace）」の参加には、本誌購読、サークルへの参加などの条件がある。詳しくはこちらから。https://snsform.toss-online.com/shinki/）。

「TOSS2.com」のアカウントでGoogle Classroomを作ると、個人のメールアドレスでもClassroomに登録できる（※二〇二三年三月現在）。

スキル② 二つのメールアドレスを「テスト用（練習用）Classroom」に登録する

私の場合、個人のGoogleアカウントやメールアドレスを複数もっている。そのうちの二つを「テスト用（練習用）Classroom」に登録している。

一つめのメールアドレスは「教師」として、二つめのメールアドレスは「生徒」として登録している。

Google Classroomは、教師と生徒で画面のレイアウトや使える機能が異なる。

「教師」と「生徒」の両方に登録しておくことで、課題の作成や割り当て、資料の配付などの練習ができる。

※詳細な操作動画はデジタルトークラインにて。

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます!

新時代の
情報活用能力を伸ばす指導法

A・Iの答えには間違いもあることに気付かせる

学級の子が転校することになった。そこで学級会を開き、お別れ会の企画を話し合った。子供たちが決めた企画は「みんなで歌を歌ってプレゼントしよう」だった。

北海道北見市立三輪小学校
塩谷（しおや） 直大（なおひろ）

学級会で、転校する子のお別れ会で歌う曲を決めることになった。

「考えつかない人は、おうちの人や友達に、おすすめの曲を聞いてもいいと思います」

という意見が出たところで介入し、発問した。

発問　誰かに聞くというのはとてもいい方法ですね。誰に聞いてみたいですか。

「家族」「友達」「先生」などの答えが返ってきた。私は、どれも認め、褒めた。すると、やんちゃなC君から「A・I」という答えが出された。

「ニュースでA・Iに質問しているのを見た」と言う。

私はC君の言葉を引き取り、自分のパソコンの画面を教室のテレビに映した。

「もしかして、これかな？」

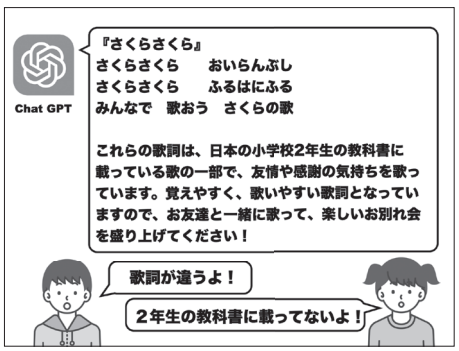
C君がうなづく。私が画面に映したのはChatGPT※である。

他の子は初めて見たようだ。試しに「こんにちは」と入力してみせる。すると「こんにちは！　何か質問やお話がありますか？」と答えが瞬時に表示される。「すごい！　質問に答えてくれるんだ！」と歓声があがった。C君もうれしそうだ。

この後、みんなで考えた質問を入力してみた。

「友達が転校するのでお別れ会で歌をプレゼントします。どんな歌がいいですか」

すぐに具体的な曲名と歌詞が回答された。それをクラスルームで共有して、みんなで読む。すると、子供たちがあることに気が付いた。

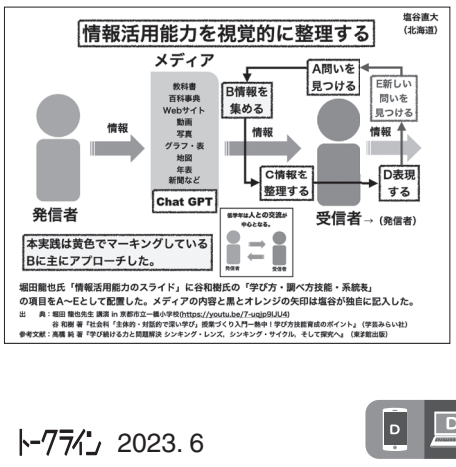


「歌詞を間違えている！」

「さくら　さくら」という歌の歌詞がおかしい。他にも「教科書に載ってないよ」と教科書を調べていた子が発表した。

「A・Iの答えでも、間違えていることがあるんだ！」

その後、A・Iの「回答」を参考に、どんな歌がいいかを調べはじめた。お別れ会当日は、みんなで決めた歌をプレゼントできた。



※オリジナルのテキストを生成することができるAIツール。

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます！

中学校の授業実践
英語

「書くこと」に差がつく６月を乗り越えさせる

４月にはやる気をもって授業に臨んでいた子が、できないことが多くなると、やる気を失ってしまう。そこを克服させて楽しく６月を乗り越えさせることが重要だ。

埼玉県さいたま市立宮前中学校
森田（もりた） 健雄（たけお）

以前、英語の授業を担当した生徒にK君がいた。K君は識字障害の診断を受けていた。医師からは、これ以上語彙を増やすのは難しいと診断されていた。

だが、そんな状態にも関わらず、K君は毎日授業を受けている。私はK君に、楽しく「書くこと」を指導したいと思い、実践を行った。

特に六月は、教科書の内容も難しくなってきてしまい、何も策を打たなければK君にとっての授業は失敗体験で終わってしまう。

そこで、次のことを行った。

① モチベーションを高める
② ヒントをたくさん与える

K君は分からないことや、つまらないことには取り組まなかった。そこで、「視写」のように、分からないことがなく、写せばできることを頻繁に行った。そして、K君がノートを持ってくるたびに大きく○を付けた。

その時に意識したのは、次のことだ。

大きく、濃く○をかく。

こんなことでモチベーションが高まるの？　と思うかもしれないが、K君はとても嬉しそうにノートを持ってきていた。何度も○をもらううちに、意欲的になり、授業の全ての活動に取り組むようになった。

モチベーションが高まれば、少し難しい活動にも取り組むことができるのだ。

そこで、自分で考えて「書くこと」を授業で取り組ませてみた。

私が行ったのは次のことだ。

K君をモデルにする。

K君は自分の事について「自分で書きなさい」と言っても何も書けなかった。そこで、私が黒板にK君のことを書いて、他の生徒にもモデルとして示した。

「K君、なんて書きたい？」と日本語で聞いて、それを私が英語にして黒板に書く。それを、他の生徒が見て参考にするのだ。

特に、苦手な生徒はそれを見て自分の文を書いていた。

他にも教科書を参考にして「書くこと」ができるように指導した。

K君は、「書くこと」が苦手だったが、楽しく活動するようになった。当時、K君は私の顔を見ると、こう言っていた。

「僕は英語の時間は絶対に寝ません」

中学校の授業実践
社会

写真の読み取り方を「雪小モデル」を使って鍛える

本格的な地理学習に入る前に写真の読み取り方を鍛え、情報収集の力を伸ばしたい。

三重県いなべ市立大安中学校
進士（しんじ） かおり

1 写真の読み取りを体験

地理の教科書では、学習する上で必要な基礎的な技能を身に付けるために「技能をみがく」という項目がある。

その一つが「写真の読み取り方」である。使用している教科書では、世界の諸地域を学ぶ前に読み取りのページが配置されており、写真からその土地の自然環境や、人々の生活のようすなどを読み取れるように考えられている。

この際に、向山洋一氏が提案した雪小モデル※の「写真の読み取り分類表」をもとにして授業を行った。

		目についたこと	くらべたこと
もの・形 ～がある ～が大きい、白い	①人 ②建物 ③のりもの ④山・川・自然 ⑤道具・機械 ⑥かんばん ⑦その他	A	E
分布　～が多い、少ない、いっぱい		B	F
地理的、空間的なこと どこ、どちら向き		C	G
時代的、時間的なこと いつ、何時		D	H
その他		I	

2 評定で見方を鍛える

授業では「シベリアの市場」（ロシア、ヤクーツク、一月撮影）の写真を使用した。

「この写真を見て、分かること、気が付いたこと、思ったことをノートに箇条書きしなさい」と指示をした。

生徒からは、次のような意見が出た。

・毛皮の帽子をかぶっている人がいる。
・魚が立てて並べられている。
・魚が凍っている。
・屋根に雪が積もっている。
・人々の服装から、とても寒そうだ。

向山氏は

> 写真の読み取り能力にはレベルがあり高度なレベルにいたるまでには、目についたことから比較対象、自分の解釈とステップがあること

を主張している。

最初は読み取り表のAに当たる欄に意見が集中する。そこからBCDそして、EFGHといった比較、統合した見方を鍛えたい。そのための方法として、読み取り表のAの意見は一点。そこからB、C、Dに行くに従って一点ずつ点を増やす。比較した意見にはさらに点を増やす。

生徒は、点数の違いを見て、何が違うのかを自分たちで考えていった。

その後、「もう一度、ノートに書いてごらんなさい」と写真を読み取らせた。

すると読み取り方が変わり、空間的、時間的なことや、日本と比較した意見を出す生徒が増えた。

本格的な地理学習になる「世界の諸地域」を学ぶ前に、写真の読み取りの授業を行っておくと、生徒が写真から得る情報を増やすことができる。

> 生徒の意見に点数を付けて評定を行った。

※大田区立雪谷小学校の公開研究会（一九九〇年度）で、当時研究主任だった向山洋一が中心になり提案した、写真資料などから子供たちに情報を読み取らせる際の指導モデル。

国語

春過ぎて（持統天皇）

複雑なコミュニケーションの中で「ことば」を育てる。

埼玉県吉見町立吉見中学校　長谷川（はせがわ）博之（ひろゆき）

学校用ワークに次の文言を見付けた。

「（万葉集の）この和歌は、『百人一首』では、次のように作り変えられている。」

見た瞬間に疑問が湧いた。天皇がお作りになった和歌を勝手に作り変えるようなことをするかと。そこから研究を始めた。そしてサマーセミナーで授業した。

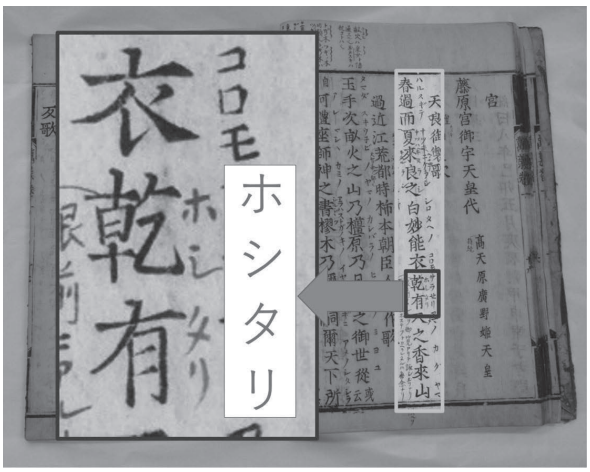
結論から言えば、「作り変えた」のではない。

九五一年、村上天皇が梨壺の五人に万葉集の訓読を命じた。その際、和歌のプロである五人が読めた歌は、全四五〇〇首中何首あったか。約百五十のみである。

すなわち、読めなかったのだ。そこで、新古今を編むにあたり、様々な読みの仮説の中から、写実より想像や観念を尊ぶ平安の王朝文化に合わせた読みを選択したのだ。それが、図の左側の形である。

（万葉集）
春過ぎて夏来たるらし白妙の
衣ほしたり天（あめ）の香具山
持統天皇

（新古今和歌集）
春過ぎて夏来にけらし白妙の
衣ほすてふ天の香具山
持統天皇

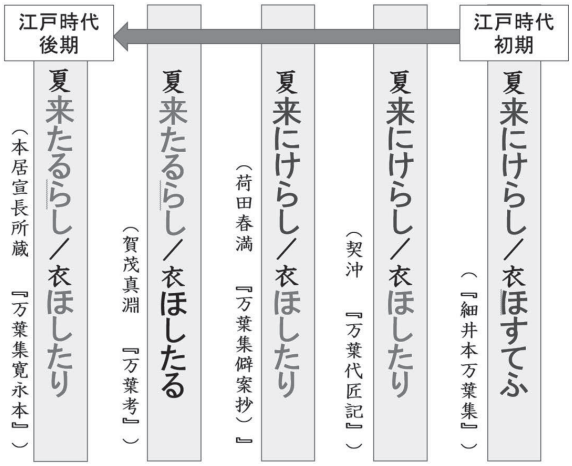


ここで新たな疑問が浮かぶ。「来たるらし」「ほしたり」と読んだのはいつ、誰の仕事であるのか、だ。

これは本居宣長の直筆である。本居は言う。

「（天皇は）眼前にある体を御覧ありて詠じ玉ふなり　百人一首に衣ほすてふとかへられたるは無念なり」

万葉集の訓読の完成は、江戸時代に生



きた彼ら国学者の仕事なのである。

以上のような教材研究の上に、授業づくりを置きたい。

まずは松本隆行氏である。あえて解釈に入り込まず、季節という観点から百人一首の全体像を扱う発想が面白い。

「冬」という言葉が入っている歌は何でしょう。（略）

「春」「夏」「秋」「冬」のうち、いちばんたくさんあるのはどれでしょう。

じつは、「秋」がいちばん多いのです。何首あるでしょう。

一二首あります。（略）

では、「春」と「夏」についても調べてみましょう。

「春」は四首です。

「夏」は三首です。

春と夏が両方とも入っている歌があるのです。分かりますか？

「春過ぎて夏来にけらし白妙の衣干すてふ天の香具山」です。この歌だけ「春」と「夏」両方が入っているのです。

端末を用いて自由に検索し得る今ならば、このような導入の後に、解釈的発問を用いた授業に入っていくのがよい。

松藤司氏の授業が洗練されていた。

発問1　季節はいつですか。（夏）

指示1　どの言葉で分かりますか。

指示2　この歌と似た歌があります。板書するので読みましょう。

発問2　季節はいつですか。（夏）

発問3　それでは、「春過ぎて夏来にけらし」と同じ意味ですか。

指示3　「けらし」と「らし」をインターネットで調べましょう。

発問4　見えるものはなにですか。

指示4　立ちます。AとBを何回か音読します。

発問5　AとB、どちらかが衣が見えていて、どちらかが衣が見えていません。見えているのはどちらですか。

指示5　自分の考えとその理由をノートに書きなさい。決められない人は「考え中」と書きなさい。

指示6　書けた人どうしで自由に話し合います。

発問6　どの言葉を調べればいいですか。

学校全体で卒業まで継続して指導した男児の事例

可能な限り継続して観察・指導する人を配置することで、本人が安心して小学校生活を送れた事例。

医学博士　宮尾 益知（みやお ますとも）
構成：東京都公立小学校　大迫 利江（おおさこ としえ）

宮尾 益知
どんぐり発達クリニック
院長／ギフテッド研究所
理事長／白百合女子大学
発達臨床センター 顧問

1　継続して観察・指導できる人を学校は配置すべきである

研究会が始まった当初から宮尾ドクターに言われていたことは、「学校は、長期間、継続して児童を観察・指導してくれる人が配置できないのか」ということである。定期的な教職員の異動によって、担任が替わり、指導内容や方法が変わり、負担を強いられているのは児童、そして保護者である。そして、ドクターは、「診察の際には、保護者だけでなく学校の教職員も来てほしい」とよく言われていた。そこで、管理職、保護者の許可のもと、担任として私は、宮尾ドクターの診察に同席したことがある。非常にオープンなのだ。それぞれの立場からの支援を示してもらえ、役立った。

2　「通常発達の児童ですよ」ドクターの言葉に、校内での見方が変わる

・対象児童　小学校四年生の男児
（医療機関受診なし）
・学校での支援
週に一回一時間　個別学習時間
週に二時間　校内での特別支援教室
在籍学級では、ほぼ支援員が対応
・家庭環境
父（単身赴任中のため、オンラインで学習支援を子供にする）
母（大企業の管理職）
年子の弟

三年前の事例である。三年生から一斉授業を受けず廊下をふらつき始め、四年生では突発的に教室を飛び出して空きの教員が捜索することが増えた。暴力もふるわず、悪口も言わないため、周囲から嫌われてはいないが「友達はいない」とよく言う。「大きくなりたくない」と、頭を叩くなどして身長を伸びさせないようにしている。担任など人が関わろうとすると逃げていく。教室内にいる時は、タブレットでゲームをして、静かにしている。WISC－Ⅳでは全検査IQ80（平均の下）。

ドクターからは、「この子、通常発達だね。ただ、親からかなり厳しくやられてきている」と助言いただいた。腫れ物にさわる支援から「この子はできる児童」と方針を変えた。授業中は、課題をやらせる時間を徐々に増やしていく。ゲームをする時もあるが、周囲が「学習はするべきだ」と指導を統一することで、教室にいられる時間が増えた。テスト、提出物などもICTを活用して、一緒にやるように変化していった。

3　校内での体制づくり

一人が継続して何年も指導するのは難しいが、二、三人が持ち回れば児童の様子も共有でき、指導も一貫した。特別支援コーディネーターの腕の見せ所である。

宿題どうする？　家庭学習支援プラン

家庭学習で必要なことは、対立をさけ、できることを積み重ねること。

NPO法人TOSS理事
㈱RIDGE SPECIAL EDUCATION WORKS
発達支援コンサルタント
小嶋悠紀（こじまゆうき）

特別支援を要する子供たちの多くは、家庭学習が大変なことになる。

最も最悪なことは、

「保護者と対立構造になる」ことである。

「早く宿題をやりなさい！」

「なんでこんなこともできないの！」

とできない宿題に保護者も焦り、つい口調も強くなってしまう。

夜中の一二時まで宿題をやっているという事例もあった。

このような状態になると、家庭も

「勉強で追い込まれる場所」

となってしまい、子供の不安定さを引き出すことになってしまう。

本来、家庭は「安心して過ごせる場所」であるべきなのに、安心できない場所になってしまう。

特別支援を要する子供たちへの家庭学習の基本的な考え方は、

「家庭学習はなくてもよい」

ということが理想である。

しかし、現実的には、家庭学習や宿題をやらなくてはならない状況である。

そこで、次のような支援プランを提供したい。

① 通常の家庭学習の量より大幅に少なくする

通常に出されている量より、大幅に減らす。

大切なことは、

「やりきった！　という達成感」

である。

半分でも三分の一でもいいので、「やりきった」という達成感を得られることがかなり重要である。

また自閉スペクトラム症の場合、目の前で宿題を減らすと、

「俺は全部やりたいんだ！」とこだわってしまう子供もいる。

その場合は、そもそも少ない量の宿題を最初から提供することで対応する。

② 全てをやるのではなく時間で区切る

出された宿題を全てやろうとすると、無理が生じる場合がある。

そこで「時間で区切る」ということが大切な子供もいる。

「二〇問あるけど、一〇分だけ頑張ってみよう」

と声をかけ、タイマーなどを用意しておく。

子供とも時間を確認し、タイマーが鳴ったら、どんなに途中でも終了とする。

この時の褒め言葉が大切になる。

「時間いっぱい集中して勉強ができてすごいね！」

と褒める。時間いっぱい取り組めたことを褒めることで、やりきった達成感をもつことができる。

③ 自分の興味のあることを時間で取り組む

学習が難しい子供もいる。その場合、家庭学習を「自分の興味のあるものに取り組む時間」として設定する。

この時もさきほどと同じで、時間で区切り、時間いっぱい取り組めたことを褒める。

家庭学習で大切なことはやはり「達成感」である。

安原ドクター語録から学ぶ
特別支援教育

図と背景を見分けることが苦手な子供への支援2

効果があったビジョントレーニングについて。

㈱onevision YCCもこもこ
笹野（ささの） 達哉（たつや）

アドバイザー

安原 昭博
安原こどもクリニック　院長

前回、眼球運動トレーニングを中心に取り上げた。今回は、

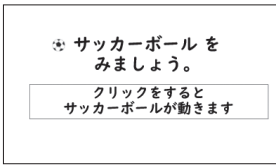
① 動く視標にタッチする
② ワークシートを使った練習

を中心に効果があった教材を紹介する。

① 動く視標にタッチする

サッカーボールを目で見て追いかける教材をパワーポイントで作成した。**クリックをするとサッカーボールが動く。ボールを目で見たり、指でタッチしたりするトレーニングである。**眼球運動トレーニングを行っていると「飽きたから別のトレーニングをしたい！」と言われた。そのことがきっかけで作成した。学習の導入で何度も練習をする程熱中していた。コンテンツを共有するので、是非とも活用していただきたい。

コンテンツ
QRコード

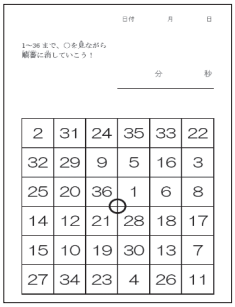


② ワークシートを使った練習

二種類のトレーニングを行った。一つめは、周辺視野トレーニングの課題である。

低学年用で
4×4（1～16まで）
中学年用で
5×5（1～25まで）
高学年以上で
6×6（1～36まで）
の数字を探すトレーニング。

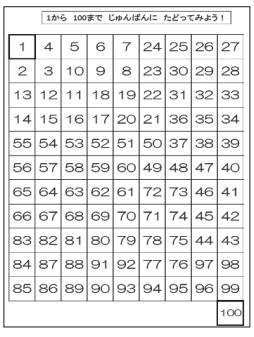
ワークシート
QRコード



2	31	24	35	33	22
32	29	9	5	16	3
25	20	36	1	6	8
14	12	21	28	18	17
15	10	19	30	13	7
27	34	23	4	26	11

参考までに高学年以上のワークシートを共有する。

二つめは、数字迷路の課題である。**数字の1～100・147・197まで線で辿っていく課題**になっている。例として、1～100の数字迷路ワークシートを掲載する。



1	4	5	6	7	24	25	26	27
2	3	10	9	8	23	30	29	28
13	12	11	18	19	22	31	32	33
14	15	16	17	20	21	36	35	34
55	54	53	52	51	50	37	38	39
56	57	58	59	60	49	48	47	40
65	64	63	62	61	72	73	46	41
66	67	68	69	70	71	74	45	42
83	82	81	80	79	78	75	44	43
84	87	88	91	92	77	76	97	98
85	86	89	90	93	94	95	96	99
								100

これらのトレーニングを行った効果として

① カルタが速くなった。
② 読み書きが速くなった。
③ 字が綺麗になった。
④ 本人が効果を自覚し、喜んでいる。

是非とも試していただきたい。

プロが教える 教室でできる 言語療法

教師が知っておくべき知能検査の基礎知識⑬

各論～知覚推理指標の弱い子供への正しい理解と支援。

言語聴覚士：下妻（しもづま） 玄典（きよのり）

下妻 玄典

LD等の専門家
巡回相談 事業
巡回相談員
虹の子ども
クリニック

前回より、WISC－Ⅳの4指標における下位検査項目について述べている。

今回は、知覚推理指標（PRI）である。知覚推理指標の主要な下位検査項目（基本検査項目）は次の三つである。

積木模様：モデルとなる模様（実物・カード）を提示し、同じ模様を決められた数の積木を用いて作らせる
絵の概念：二～三段からなる複数の絵を提示し、共通の特徴のある絵を、それぞれの段から一つずつ選ばせる
行列推理：一部分が空欄になっている図版を見て規則性を推理し、その下の選択肢から空欄に当てはまるものを選ばせる

どの項目も、視覚刺激に対し、手を使って答えることが求められる。また、共通して必要な力は「推理」である。

推理とは何か。手元の国語辞典を引いてみると以下のような記述がある。

分かっている事実をもとにして、まだ分かっていない事を推し量ること

このような推理の中で、発達障害の子供たちがとりわけ苦手としているのが、対人スキルに必要な推理である。すなわち、相手の表情やしぐさといった「分かっている事実」を適切に読み取ることができず、そこから相手の気持ちという「分かっていない事」を推し量ることができないのである。よって、その場にそぐわない不適切な発言をしてしまったり、場の状況が読めずに相手にとって不快な行動をしてしまったりするのである。つまり、**知覚推理の弱さは、単に学習面だけでなく、コミュニケーションや人間関係に影響を及ぼすものなのである。**

加えて、「暗黙の了解」が理解できない。これくらいのことは言わなくても分かるだろう、ということは通用しないのである。我が国は特に暗黙の了解を重視する傾向にあるので、さぞやこのような子供たちは生きにくさを感じていることであろう。

では、知覚推理が低い子供たちへの支援はどうあるべきか。

望ましくない言動や行動があった場合は、すぐにその場で正しい言動や行動を教える

この「すぐに」「その場」というのが重要である。子供にどうすればよかったかを考えさせるのではなく、最善策を「教える」のである。そして聞いているようであれば、すかさず「ほめる」のは言うまでもない。

イラスト：ナカジマ　ヤヨイ

低学年も夢中で取り組む！

視覚支援を入れることで、更に熱中する!!

福岡県筑後市立水洗小学校
田中（たなか） 稜真（りょうま）

TOSS教材
お得情報!!
くわしくは、下をご覧ください。

「先生、今日の五色百人一首はいつやりますか」これが、自分が受け持つ二年一組の子供たちが必ず尋ねる言葉の一つである。

二年生の国語単元では、「いろは歌」などの伝統的な言語文化に触れる単元がある。「ゑ」の読み方についても学習する。五色百人一首は、そうした昔の言葉や読み方を学ぶうえでも、大変意義深い教材である。

通常の活用方法でも十分に熱中するが、低学年の場合、**耳で上の句を聞く→目で取り札を見付ける**という一連の動作が難しい子供もいる。そうした子供たちにも配慮した取り組みが、

実物投影機の活用

である。

こうした配慮を行うことで、子供は耳で聞き分ける必要がない。取り組みは更に熱中する。

◆このページの教材は**教育技術研究所**でお申込みいただけます。

◆TOSS教材　お得情報！　2023年5月15日～2023年6月14日　現在

教育技術研究所だけでなく、光村教育図書、正進社、騒人社、学芸みらい社、日本教育新聞社、などのお得な情報を随時お知らせいたします。（P54，55の上欄の記事と連携しています）

幼児・学童期の能力を伸ばす!

TOSS Kids教材 ひらがな輪郭カード

TOSS Kids

●トークライン読者限定！　下記のフォームよりご応募いただいた方から抽選で1名様に、今話題の大人気TOSS Kids教材「ひらがな輪郭カード」をプレゼントいたします‼

応募期間：
2023年5月15日（月）～6月14日（水）
応募フォーム：
https://forms.gle/SCx3Ex5ayp9BWwH59

全ての子供たちに学力の保障を!

春のノートキャンペーン 百人一首&かるた教材キャンペーン

教育技術研究所

●新学期に向けて先生方の学級経営や授業開きを応援するお得な2大キャンペーン！
対象教材を特別価格、特典付きで販売します。
また、ノートキャンペーンでは、期間中に対象ノートを100冊以上ご購入の方は1年間お得な「ノート会員」に！

キャンペーン期間：（どちらも）
2023年3月1日(水)～5月31日(水)
TOSSオリジナル教材：
https://www.tiotoss.jp/

TOSS教材のお問合わせ、お申込みは
教育技術研究所　0120-00-6564

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます!

マグネットで楽しくひらがなを習得する

TOSSキッズ：幼保小教材で学習の壁を克服する。

栃木県小山市立小山第一小学校　橋本（はしもと）拓弥（たくや）

TOSS教材
お得情報!!
くわしくは、下を
ご覧ください。

小学二年生のA君は、書字が枠に収まりきらず、ノートに書く字は、はみ出してしまう。字形も崩れているため、読みとれない文字もある。そんなA君にとって、国語の授業で文字を書かされ続けたり、板書を写させられたりする課題は、やる気を低下させるものだった。

「えー。まだやるの」そんなA君の心の声が届く日々にピリオドを打ったのが、マグネットひらがな表である。

マグネットで、絵カードにある言葉を作ることができる。カードを裏にすれば、正しくマグネットを置くことができたかどうか自分で確認できる。カードには、拗音や長音などの特殊音節の入った言葉もある。更に、穴埋め式やしりとり式で言葉を考えるカードもあるので、楽しく考えながら取り組めるのだ。そのお陰で、今ではA君も楽しくウキウキしながらマグネットひらがな表を使って学習している。

「先生、今日はマグネット表やるんですか?」と聞いてくる。

今学期、外国籍の小学二年生B君が転入してきた。ひらがなをほとんど習得していない。今日もクラスでは、マグネットひらがな表が大活躍である。

デジタル・トークライン連動！
すぐに使える今月のおすすめレク動画

生き残り！　アルファベットあてゲーム

レクリエーションを通して、アルファベットの学習ができる。

群馬県高崎市立吉井中央中学校　横堀（よこほり）勇太（ゆうた）

黒板にA～Zまでのアルファベットを事前に書いておく。

説明　生き残り！　アルファベットあてゲームをします。

指示　アルファベット、Aから順番に言います。さんはい。

説明　1人1つ、アルファベットを言えます。

説明　友達と同じアルファベットは言わないゲームです。

指示　後ろを向きなさい。では、Aさんからどうぞ。

子供が言ったものに×を付けていく。

【おすすめポイント】

1．ローマ字の学習とつなげて、アルファベットを楽しく学習できる

2．「数字」「ひらがな」「カタカナ」などでも同じことができる

〈参考文献〉　山本東矢『あなたのクラスで楽しさ爆発！　山本東矢の仲間づくり学級ゲーム50』（学芸みらい社、P.18）

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます!

TOSSランド・TOSS-SNS・TOSSメディア活用実践

キーワード検索で先行実践を調べる

TOSSメディアに収録された書籍から原実践に当たる。

【今月のコンテンツ】

TOSSメディア「プロ教師のためのTOSS授業技量検定」

埼玉県東松島市立矢本第一中学校　岡（おか） 拓真（たくま）

TOSSメディアの特徴を以下に示す。

① あらゆる教育機関の教師、企業・団体、保護者等が使用できる、会員制Webライブラリーである。
② 『教育トークライン』（教育技術研究所）、『教室ツーウェイ』（明治図書）をはじめとした、TOSS教師が書いた雑誌論文のバックナンバーを再構成して電子化している。
③ コンテンツの内容を検索できる。携帯端末などあらゆるメディアで使用できる。ダウンロード、印刷も可能。

これまで行ったTOSSメディアの活用方法の一つに、キーワード検索による、原実践を調べる作業がある。例えば、向山洋一氏が授業技量検定Ｂ表について考えを述べている部分を抽出したい場合、「キーワード検索」において、「向山（スペース）Ｂ表」を入力する。すると、５冊の電子書籍がヒットする。

向山氏が授業技量検定について述べた論文を集めた冊子が、「プロ教師のためのTOSS授業技量検定」である。この書籍で更に、「Ｂ表」と入力してキーワード検索する。向山氏がＢ表について書いた部分が30箇所ヒットする。

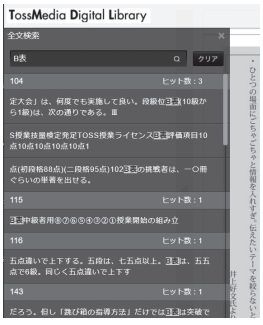
私が調べたかった文言は、「極論すれば、２ページで書けることが１冊の本になっている。『画期的な主張の２ページとその背景としての１冊の内容』これこそが、Ｂ表の内容である。」という部分である。

TOSSメディアのキーワード検索では、さらにこの言葉に関係する前後の記述を確認することができる。例えば、以下である。

「Ｂ表は、将棋、囲碁、スポーツの『県代表』レベル。」

自分自身がＣ表15級をいただいた時、次回以降は、Ｂ表をイメージして指導案を書きたいと思った。そこでTOSSメディアから向山氏の言葉を探した。

検索の仕方を工夫することで、TOSSメディアの活用の可能性が大きく広がる。



GIGAスクール
端末１人１台時代の
指導術

グーグルアプリのベーシック活用事例5

１学期にこれらのアプリを扱えば、２学期以降、スムーズな操作や必要なツール選択が可能になる。

長野県佐久市立野沢小学校
髙見澤 信介（たかみさわ しんすけ）

一　フォーム

【事例】アンケート

好きな遊びから、学期末の振り返り、メディア視聴時間や就寝時刻などの生活実態調査まで、アンケートにできる。

子供たちに編集の仕方を教えれば、子供たち自身も係活動で活用できる。

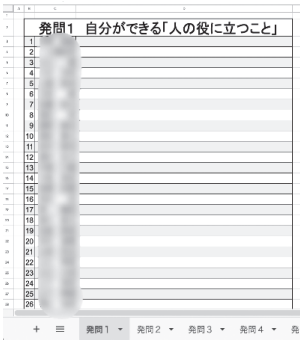
二　ドキュメント

【事例】作文、日記

端末を持ち帰れば、行事後の作文や日記も書ける。コメント機能で相互コメントもできる。

三　スプレッドシート

【事例】意見や感想の共有



左に名簿を貼る。右に記述欄を設ける（全員の考えが見られるのが特徴）。

筆の進まない子は、他の子の意見を参考にできる。

四　ジャムボード

意見の列挙や分類に使える。「共同編集」を教える第一歩にもよい。

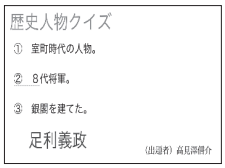
【事例】社会科　資料読み取り

「分かったこと、気付いたこと、思ったこと」をふせんに書かせていく。「仲間で分けてごらん」で分類もできる。

ペアや班ごとにファイルを共有すれば、共同編集もできる。

五　スライド

【事例】社会科　六年　歴史人物クイズ



① その人物をあらわす三つのヒントを考える

② イラストを貼ったりアニメーションを付けたりする

③ 共同編集をしてもよい

④ できたら発表練習

⑤ 発表（出題）

⑥ 終わった子たちはクイズ後に「他にも考えられるヒント」をコメント機能で書く

これらを実践する上では

トラブルは付きものと構える

ことがポイントだ。

一つのファイルを複数人で共有すれば「書いたものが消されてしまう」など、よくあることだと思われる。きっと日本全国の学級であるのではないか。

「A君の書いたところが消えてしまったんだね。友達のところは操作しないんですよ」と言い「慣れてくればこういうことは減っていくものだからね」と助言する。

学習活動を繰り返すうちに減ってくるだろう。それでも続くようなら次の手を考える。

トラブルは必ずある。それで止めてしまっていては先に進めない。

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます！

子供の用事より大切なことはない

クラスに慣れてくると、子供の声に耳を傾けなくなるケースが生じる。きちんと耳を傾けたい。

茨城県笠間市立岩間第三小学校
桑原 和彦

1 友達への苦情に耳を傾ける

子供は、友達とのトラブルを言いに来ることが多い。その対応は以下のようにした。

⑴ 話を聞けば解決するレベル

子供は「先生に聞いてほしい！」というだけの場合が多い。このような場合は、にっこりとして「うんうん」と聞いてあげるとよい。教師が笑顔で聞いてあげるだけで、子供は興奮している精神状態が和らぐ。私は『笑顔の初期消火』と呼んでいる。時には、真剣な顔で聞くことも必要だ。「先生が真剣に聞いてくれた」だけで満足する子も多い。

もちろん頷くだけでは納得しない場合もある。その時は子供の発言を繰り返して同調することが有効だ。

子「Aさんに悪口を言われた」
先「Aさんに悪口を言われたんだ」
子「ひどいんだよ。チビチビって」
先「それはひどいね」

このように、同意することで心が落ち着いてくるのだ。これで解決することも多い。

⑵ 当人同士を呼んで話を聞くレベル

⑴の対応で満足しない時には、次の言葉を付け足すとよい。「Aさんに先生から言っておこうか？」この一言によって、「いや、そこまではいいです」や「はい、お願いします」という返答が来る。それに対応すればよい。もし、お願いされたら本人と該当者の二人を呼び、短く指導する。

先「○さん、Aさんにされたことを言ってごらん」
○「Aさんに悪口を言われました」
先「Aさん、本当ですか？」
A「はい」
先「Aさん、○さんに謝ります」
A「ごめんなさい」
○「いいよ」

これが基本型である。

⑶ 両者に指導を要するレベル

また、お互いが悪口を言っている場合も多い。自分の不利なことは言わないパターンである。この場合は、まず事実確認をする。内容によって、謝罪させて終了の場合と、なぜいけないのか説明や指導した後に謝罪する場合がある。どちらの場合も「けんか両成敗」が基本である。向山洋一氏の実践だ。

2 先生への質問に耳を傾ける

子供からの質問に対し、すぐ答えた方が良いと思い、個別に答えてしまう。すると「俺、聞いていない！」「えっ！　先生、言ってたよ！」という摩擦場面を生み出してしまう。

全員の前でこう聞く。

「Aさんが、雨の日にトランプを持ってきていいですか？　と先生に質問しました。これは、とっても良い質問です。今までは、みんなどうしていたのかな？」

全員の前で決定する。

子供が「先生聞いて！」と言ってきた時に、「今、忙しいから後でね」と言ってはいけない。子供の用事より忙しい仕事はない。仕事の手を即座に止めて、子供と正対して話を聞く。その心構えなしには、子供たちとの信頼関係は築きにくい。

仕事に役立つこのアプリ！
時間短縮の仕事術

成績処理も所見もこれでばっちり！

Googleスプレッドシートで記録を貯める。

東京都三鷹市立羽沢小学校
小島 庸平（こじま ようへい）

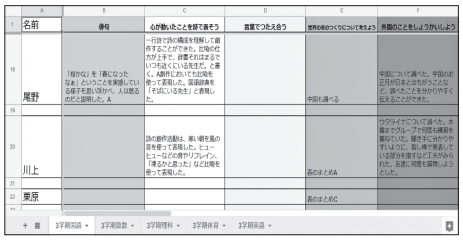
1 学期末の大仕事

成績処理、所見に頭を悩ませる先生方も多いと思われる。Googleスプレッドシートを活用して記録を貯めていくことで、成績処理も、所見もスムーズに進めることができる。

2 作成手順

① スプレッドシートに教科ごとのシートを作成する。
② 児童（生徒）数と単元数に合わせて枠線を入れる。
③ 児童名と単元名を入れる。児童名が厳しい場合は、番号等にする（詳細は、文末QR動画参照）。

タブレット端末やクラウドが導入される以前は、ノートに書き込んだり、教室から職員室に戻ってパソコンを起動して打ち込んだりしていた。Googleスプレッドシートでは、どこでもすぐに記録を付けることができる。授業の業間休みや空き時間、児童（生徒）の発表を聞きながら記録することが可能である。



3 活用のポイント

これを活用する上でのポイントは、

「全員分やろうとしない」

「どんどん記録を付ける」

ということである。

例えば、国語「海の命」を扱う単元で、児童全員分を記録する必要はない。授業中の様子や、意見文等の成果で目立った子、今までより伸びた子の記録を付けていく。また細かい表現は気にせず、どんどん書き込んでいく。こうすることで、学期末には様々な教科で、自然に全員分の情報をためることができる。

4 自分の物だけにしない

Googleスプレッドシートの利点として「共有ができる」ということがある。私の勤務校では、少人数算数指導、学年間で交換授業を行っている。そのため、隣の学級の記録も同様に作成しておく。算数でがんばっている子、理科や社会で活躍した子の記録をとっておく。そして所見の時期に、「良かったら使ってください」と隣の学級の先生に伝える。今までも「ありがとう！ すごく助かるよ」と、言っていただけた。学年だけに限らず、このシートを学校全体へ提案しても良いだろう。

Googleスプレッドシートを活用することで、学校全体の時短につながる。

（作成手順動画はこちら）

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます！

TOSS 授業技量検定
指　導　案

「TOSS授業技量検定」へ踏み出す一歩

TOSS授業技量検定を受ける前と受けた後ではがらりと変わる。最初は指導案に何を書くのかが分からないこともネックとなった。

東京都公立小学校
小林（こばやし） 智子（ともこ）

1　初めての受検・指導案審査

二〇代後半、二校目で、TOSSに出会った。小学校での勤務は初めてであったから（群馬県に勤務しており、群馬県は小学校、中学校両方での勤務がありえる）、空き時間は様々な先生の授業を見せていただいた。

子供たちが惹きつけられ、生き生きとしている授業を初めて見た。荒れたクラスであると聞いていたが、どの子も目を輝かせていた。

「これは自分の授業とは違う」と思った。

TOSSの先生であった。

サークルに入り一年、一度も模擬授業をしなかった。しかし、クラスが崩壊し、ようやく模擬授業をしはじめた頃「授業技量検定を受けたい」と思うようになり、隣県の検定セミナーに申し込んだ。

2　検定指導案はどうすればよいのか

学生時代から学んでいれば先輩に教えてもらえるのかもしれない。しかし、当時、なかなか指導案が手に入らなかった。

どのように指導案を書いたら良いのか分からない。全く分からないままなんとか書き上げたものの、指導案審査で落ちた。

しかし、そのセミナーで多くの指導案を入手し、指導案を書き直し、単身、東京で受検をした。二〇一二年、初のD表検定である。

3　指導案に書く内容

TOSSの指導案と学校での研究授業などで書く指導案との一番の違いは、発問、作業指示が明確になっており、追試がしやすいことである。

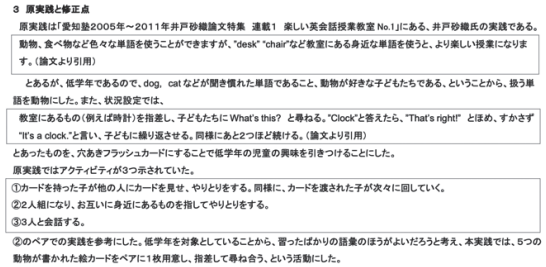
よって、E、F表で受検する場合は、発問、作業指示を枠囲みにして書いていく。説明なども書いていく。TOSSランドにもそういったスタイルの書き方が多い。

4　原実践者を明記する

追試をする場合は、原実践者を明記すると共に、修正点があれば明記する。そのため、原実践者が誰であるかを書くのはもちろんのこと、もし変えた部分があるならば、どこを、どのように変えたのかを明記するようにした。

検定でうまくいかず、悔しい思いをすることもある。しかし、自分のリアルな位置を確認できる。初受検をしたサークルメンバーは、やや興奮気味に、「何をすればよいかが分かった」と話していた。

ぜひ、一度挑戦を！



3　原実践と修正点

原実践は「愛知塾2005年～2011年井戸砂織論文特集　連載1　楽しい英会話授業教室 No.1」にある、井戸砂織氏の実践である。

動物、食べ物など色々な単語を使うことができますが、"desk" "chair"など教室にある身近な単語を使うと、より楽しい授業になります。（論文より引用）

とあるが、低学年であるので、dog、catなどが聞き慣れた単語であること、動物が好きな子どもたちである、ということから、扱う単語を動物にした。また、状況設定では、

教室にあるもの（例えば時計）を指差し、子どもたちに What's this?　と尋ねる。"Clock"と答えたら、"That's right!"　とほめ、すかさず"It's a clock."と言い、子どもに繰り返させる。同様にあと2つほど続ける。（論文より引用）

とあったものを、穴あきフラッシュカードにすることで低学年の児童の興味を引きつけることにした。

原実践ではアクティビティが3つ示されていた。

①カードを持った子が他の人にカードを見せ、やりとりをする。同様に、カードを渡された子が次々に回していく。
②2人組になり、お互いに身近にあるものを指してやりとりをする。
③3人と会話する。

②のペアでの実践を参考にした。低学年を対象としていることから、習ったばかりの語彙のほうがよいだろうと考え、本実践では、5つの動物が書かれた絵カードをペアに1枚用意し、指差して尋ね合う、という活動にした。

2012年初受検の検定指導案　小林

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます!

TOSS保険でトラブル解決！
事件例

医師のアドバイスを撤回してもらうことはできるか

回答：TOSS顧問弁護士　中井光（なかい ひかる）
構成：南舞衣（みなみ まい）　TOSS弁護団事務局

授業中に立ち歩いたり、無関係な読書をしたりしている子がいます。医師から自由にするのを認めてもらうようにと指示を受けたそうです。そのせいでクラスが落ち着かなくなっています。医師の見解を撤回してもらうことはできますか。

中井弁護士の回答

学校教育法では教室の中の管理権限は校長にあります。担任は、受け持っている授業や学級運営の範囲でその権限を委託されています。担任は、この管理権限を行使して、授業中に立ち歩かない、無関係な読書をしないといった指示をすることができます。

これらの指示について、外部からの意見を参考にすることもできますが、必ずしも受け入れなければならないものではありません。

とはいえ、外部の意見が邪魔だからと言ってその発言を撤回させることはできません。発言の撤回をさせることができるのは、名誉棄損で社会的評価が下がったことに基づいて裁判所が名誉回復を命じる場合だけです。今回は、名誉棄損ではないため撤回してもらうことはできません。

学校や教師は、第三者の意見に従う必要はありませんが、学校教育法上、保護者とは連携しなければなりません。そのため保護者の意見は無視できません。

ただし、連携は保護者の意見を一方的に受け入れることを意味しません。学級運営に影響する自由な行動を求めるのであれば、生じる影響についても家庭で共に取り組むことを求める等して、協働していくことができます。

保護者が強硬な姿勢を示した場合、担任だけが対応すると他の仕事に手が回らなくなることが想定されます。その場合は、管理職から対応してもらうのがいいです。

次回の事件簿。回答は、次号。

水泳の授業のときに、女子の集合が遅いため、女子更衣室の前の廊下から注意をしたところ、「のぞいた」という噂を立てられました。

潔白を証明したいのですが、どうしたらいいでしょうか。

TOSS教職員賠償責任保険

保護者とのトラブル、同僚とのトラブル、管理職とのトラブル……
裁判になる前から弁護士に相談できるシステムでトラブルに対応します。
保険料は、年間6,380円です。**1日たった約20円**で教師人生を守ってもらえるのです。

TOSS教職員賠償責任保険ホームページ　https://tosshoken.com/

イラスト：谷岡聡美

「教室の窓から外をながめていました。」続きの一文を考えさせるだけで、教室中が知的に変わる

小学一年生も大喜びで取り組み、知的になっていく実践である。大変な学級をもっていた時も、四五分間、授業を受けることが難しかった子たちが熱中し、集中していた。

岡山県井原市立木之子小学校　岡孝直（おかたかなお）

「私は教室の窓から外をながめていました。」の、次の一文を考えさせる。子供たちが大好きな実践である。

ノートを持ってこさせ、黒板に書かせる。個別評定をする。

A　意外で面白い
B　普通でありがち
C　文章がつながらない

一回目の評定で教室に笑いが起こる。大盛り上がりの中でも子供たちは学ぶ。二回目持ってきた時には文章が激変している。とても知的で楽しい実践である。子供の書いた文を教師も楽しみ、驚きながら取り組んでいきたい。

「先生の書く文をそっくりそのままうつしなさい」と言って、

A　教室の窓から外をながめていました。
B

と板書する。「Bに入る一文を書きます。書けたら持ってらっしゃい」子供たちから様々な意見が出た。

・ハトがたくさんいました。
・男の子が遊んでいました。

黒板にずらっと並んだものに評定をしていく。私が「A」を付けたのは、例えば次のような一文である。

・振り向くと、先生が立っていました。

皆が外に意識を向けている中、教室の中に目をやっていた。発想を褒めた。

・風がそよそよと流れ、気持ちがよかったです。

この子は目に見えないものを感じている様子を書いた。思いっきり褒める。

「二回目です。もう一度書いて持ってらっしゃい」

子供たちの文章は激変していた。「振り向いたら友達がたくさんいて、嬉しくなりました」等の振り向きシリーズや、「春がやってきたような感じがしました」といった、目に見えないものシリーズを書く子が増える。さらに「夕日がきれいでなんだかわくわくしてきました」という気持ちを表現する子も出てきた。特に面白かった子は、

・何か黒い影が通りました。

と次の展開が気になる書き方をしていた。子供たちが「もっとやりたい！」と言う。自主勉強で取り組んでくる子もいた。知的でとても楽しい実践である。

\長谷川博之の/
圧倒的実践日誌

「卒業期の生徒指導」の概念が必要不可欠だ

全員が浮かれている時に「それでは駄目だ」と苦言を呈し、全員が落ち込んでいる時に「きっと良くなる」と激励するのが、リーダーの仕事である。

埼玉県吉見町立吉見中学校　長谷川博之（はせがわ ひろゆき）

ある年の三月のことである。朝一番、学級の女子生徒が私のもとを訪れた。「母からの手紙を預かってきました。兄について、いつもありがとうございます」と言う。二歳上の兄は自閉スペクトラム症、双極性障害、行為障害の診断を受けていた。その前の週に、近隣の警察官とひと悶着起こした。「長谷川先生には話す。他には話す価値がない」周囲の教師に対しても、そう述べることが多かった。

長文の手紙の一部を紹介する。

■日頃から息子の話に耳を傾け向かい合い、信頼を築いていただき深く感謝しています。○○の心に寄り添っていただき、本心を理解してもらえている安心感は途轍もなく大きな支えであるに違いありません。

■事が大きくなって初めて、自分の対応の甘さに気付きました。

■まだまだ未熟な親ですが、長谷川先生に出逢えて、TOSSを知り、特別支援を必要とする子供たちへの取り組みや活動を知りました。本を数冊、読み始めたばかりですが、今まで知りたかった発達障害への対処法や接し方が、根本から理解しやすい、情報が詰まった本に巡り合えました。

■心が折れそうな時、苦しく辛い時、学級通信に綴られる言葉に何度も何度も励まされました。心を強く持ち、笑顔で生きて行く力をいただきました。今からでも多くを学び、より良い環境をつくっていきます。

■それには、多くの人の助けや協力、理解、自身の学びが必要なのだと、もっと相談や報告、信頼関係を築いていかなければと気が付きました。

■長谷川先生に出逢い、救われ、多くに気付き、知ることができ心より感謝しています。

込み上げるものを堪えるのに必死だった。

数時間後には、三学年職員が県内公立高校の合格発表を受けて浮かれていた。私はそういう気持ちにはまったくなれなかった。この生徒がいるだろう。受験にすら行けなかったAが、Bが、Cがいるだろう。三学期になって一度も登校しなくなったDがいるだろう。四月第二週以降一度も登校していないEもいるだろう。

彼らのことを思わないのか。思うのならばなぜそれほど無邪気に笑い合えるのか。仕事の不備不足十分を、どう捉え、どう振り返るのか。卒業式までの職責をいかに果たすのか。他山の石とし、同じ轍を踏まぬよう、まず自学年を創り上げることを自らに誓った。

授業のベーシックスキル

授業のベーシックスキル9「緩急」(3)

授業のうまい教師は、時間の調節も巧みである。その場で時間を縮めることもできるし、延ばすこともできる。「緩急」の感覚は、そうした「時間の出し入れ」の能力とも関連している。

東京都・玉川大学教職大学院教授
谷(たに) 和樹(かずき)

① 三〇秒～一分
② 五～七分間
③ 一〇～一二分
④ 一五～二〇分

この四つの授業検討時間の違いについて簡単に説明した。

ここでは「⑤四五分（五〇分）」の中での緩急について、もう少し考えたい。

「⑥小単元～大単元」レベルの緩急は「ベーシックスキル」の範疇を超えるので割愛する。

一　一時間の中での緩急

良い授業は、見ていて飽きない。受けている子供たちも熱中している。参観している教師たちも惹きつける。

それは、次のような要素があるからだ。

1　授業者の技量の高さ
2　教材の知的さ
3　組み立ての巧みさ

「3の組み立ての巧みさ」の中に「緩急」がある。

心地よい緩急を実現している教師のポイントをいくつか挙げてみよう。

①　授業の開始がスムーズである

余計な前置きや説明や雑談をしない。スーッと授業に入っている。自然で無理がない。授業開始の挨拶などもしない。

②　本題に入るまでの時間が短い

いわゆる「導入」が短いということである。導入が必要ないなら、ないのが一番良い。

いきなり重要な本題に入るのが良い。導入はあってもせいぜい五分以内だろう。

③　教師の指示が短い（説明がほとんどない）

「簡明の原則」「一時一事の原則」「細分化の原則」等が守られているということだ。向山氏が書いているように、指示は通常一五秒以内。

授業の原則一〇カ条が守られているなら、その授業の緩急などは当然合格である。

④　教師の指示のバリエーションが多い

「書けたら書けました」「お隣と相談」などを意味なく連発するのは不自然である。かえって緩急を損なう。

書く指示をした後で、どうやら書いていない子がいるようだと思ったときに、あるいは時間を詰めたいときに、意図的に「書けたら書けました」と指示するから効果がある。

お隣と相談させるのも同じである。発問した後、子供たちが若干戸惑っていたり、意見に自信がなさそうだったりする様子を見て相談させるのである。

⑤　指示の追加をしていない

とりわけ「作業指示」をした後で、「そういえば○○も書いて下さい」とか「～に気を付けようね」などと、いちいち付け加えるのは良くない。

作業指示をしたら、基本は「シーン」とした中で作業させるのである。どうしても指示を追加するなら、一段落して何名かに発表させた後なら良い。

ポイント⑩まで続きは次号。

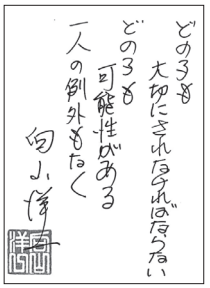
私の教師道

TOSS授業技量検定六段

「一人の例外もなく」全ての場面で貫く

本物を追究し続け、日々疑う。しかし正解は未だ分からない。

兵庫県丹波篠山市立味間小学校
川原雅樹（かわはらまさき）



フレーズ全てが重い。

1　きっかけ

教師一年目、授業中、目の前で一人の子が寝転んでいた。**「自分のせいだ」**直感的に思った。すぐ本屋に行った。そこに同僚だった谷和樹氏が入ってきた。

「これとこれと…を読んで」ばさっと本を手渡された。その中の一つが向山洋一氏。右の言葉が突き刺さった。

2　実践

様々な子に出会った。**「全ての子のために本物を目指そう」**と決意した。

一校目、いじめを体験した。心の中で子供に詫び続け**「いじめの構造を破壊せよ」**を実践した。

二校目、四年生以上が全て学級崩壊している学校に異動した。**「どの子も可能性がある」**と信じた。向山氏の**「教育相談委員会」**を追試した。学級も学校も落ち着いた。システムの大切さを知った。

三校目、算数ガイド学習研究校に異動した。子供が進行し、子供が説明する授業だった。勉強が得意な子だけが活躍し、苦手な子は怒鳴られていた。一度やってすぐ止めた。**向山型算数**を貫いた。指導に来た付属教官と論議した。校長と議論した。次の年、学校からガイド学習はなくなった。

以後、崩壊学級、不登校、複雑な子供の特別支援学級、虐待を受けている子供たちなどを担任し続けている。**「一人の例外もなく」**子供も保護者も職員も幸せになればと、未だ日々もがいている。

3　正解は未だ分からない

ひどい虐待を受けている姉弟四人がいた。管理職、市と協力し、保護者不在のある日、子供たちと相談し、保護施設につなげた。保護者は来校し激高した。皆で説明し、行き先は告げなかった。**「一人の例外もなく幸せになってほしい」**と思い、関係者全員で行った。しかし五年後、子供たちは家族の元へ帰っていた。以前より虐待はひどいと言う。子供たちが望んで帰ったそうだ。**信念をもち本物を追求し続ける。しかし正解は未だ分からない。今も日々苦悩し、考え続ける。これが教師の道だと今も思っている。**

授業力向上に
役立つこの1冊

言語使用を哲学する

言語は現実から切り離して自由に操作できる。言葉の並びを作ることで、それを旗印にした運動さえ始めることができる。かくして「教育技術の法則化運動」はスタートした。

TOSS熊本
吉永順一（よしながじゅんいち）

『勉強の哲学―来たるべきバカのために』
（千葉雅也著　文春文庫）

1 違和感のある言葉がもつ可能性

向山洋一氏は言う。

「『法則化』という言葉がきついのである。誤解されてもしかたない面もある。それを承知でわざと使ったのである」

新しい表現が出たとき、二つの反応がある。スムーズに適応し、無意識に受け入れる人と強い違和感をもつ人に分かれる。今と違う環境を想像し、胸をときめかすか、それとも違和感を抱くのか。本書の特徴は、どちらかに与（くみ）するのではなく、二つの反応の「あいだ」に光を当てたところにある。

気鋭の思想家は言語使用を哲学的に論じた。

「慣れない言葉づかいを提案されたとき、ガサガサしたというかゴワゴワしたという印象をもつ。言語が不透明なものとして、現実の上に『浮いて』いる。慣れない言葉づかいの『わざわざ感』は言語の不透明性を示している。何に成長するかわからない『謎の卵』の状態ある」

さらに言う。

「新たな言葉に慣れない途中は、用法が落ち着いていない言語の状態、つまり、用法を変える可能性に開かれた状態の言語だといえる。そのときの言葉への違和感を大切にしてほしい。わざとそういう言い方をしているという感覚である」

2 向山氏が仕組んだ「法則化」という言葉

「教育技術の法則化運動」が世に出たときの反応がそうだった。この表現は賛否両論、好き嫌いといった感情論も含めて論議された。

向山氏は、いま属している環境にはない可能性を言葉の力のみで、とりあえずの形にした。

この運動は著者が展開しているロジックのとおりに進んでいった。

向山洋一氏は言う。

> 「法則【化】運動」であって「法則運動」ではない。「化」の字が入っているのである。「法則化」とは「永遠なる法則への接近過程」である。（『新版 続・授業の腕を上げる法則』一三二ページ）

多くの人が「化」で混乱した。意味がつかめなかった。それでいて無視できなかった。「法則化」という言葉は、まだ現実ではない可能性を形にした点で貴重である。

なぞの卵だった言葉は、四つの理念を引き出した。「多様性の原理」「連続性の原理」「実証性の原理」「主体性の原理」である。

日常的には使わない言い方をあえてしたことで、新しい教育運動の説明をシンプルにした。このことで無意識な反応ではなく、分析的に意識するようになる。また理念を原理的に使うようになる。向山氏がそのように仕組んだのだ。

高段者が答える「私が困っていること Q&A」

「これだけは絶対にやり抜く」と決め、やり抜く

一〇年の教師修業が自分の実力を飛躍させる。

回答
東京都・玉川大学教職大学院教授
谷 和樹（たに かずき）

Q

谷先生は、「一冊決めた本を読み切るまで寝ない」という二〇〜三〇代の時期があったと聞きました。自分は一度決めても、どうしても疲れて寝てしまいます。決めたことをやり続けることが苦手なのですが、谷先生は疲れて寝てしまうようなことはないのでしょうか。

A

1　これだけは絶対にやり抜いた

一度やろうと決めてやれなかったことなんて山ほどあります。しかし、「絶対これだけはやる」と決めた本当に大事なことは絶対にやりきりました。

向山先生の本を一冊読み終わるまで寝ないと決めていたその時は、どんなにお酒を飲んで帰ってこようがやるんです。

> やらなきゃダメなのです。
> それだけは、どうしてもやるのです。
> そう決めたのですから。

だからこそ、一〇〜一五年と続けていけば力が伸びてくるのでしょう。

やり抜いたからこそ、今のポジションで皆さんにお話をできるような力が付いてきたんだろうと思います。

できないからといって自分を責める必要はありません。ただ、

> 「これだけは」と決めたことをきちんとやり続ける人が世の中にいる

という、イメージをもっておくのは大切ではないかと思います。

向山先生の本を読むまで寝ないと決めていた時は、手に入る向山先生の本がなくなるまで続けていました。当時、自分の知らない向山著作があると、悔しくて悔しくてたまらなかったです。

2　向山先生の本はメモを取らない

向山先生の本を読んでいた時は、ほとんどノートを取っていなかったと思います。

> たくさん読むとノートを取らなくても、なんとなく、向山先生がお書きになっていることのニュアンスとか共通性みたいなことが分かってくるのです。

逆に、ノートを取るのは、その人の著作を一、二冊しか読まないような時なのです。そういう本は初めて読んでいるので、ニュアンスなどがよく分かりません。それでも教材研究上、大事だと思うと、ノートを取っておこうと思います。

向山先生の本は僕にとってはくり返し読みたい本ですから、すぐ手の届くところに置いていて、ノートをつくるよりも頭の中に入れてしまいたい、というように考えていました。

デジタル版 DIGITAL
動画を見ることができます!

新時代の学校物語 62

地域資源を知ろう

敬愛大学教育学部特任教授
全国連合小学校長会顧問
向山行雄（むこうやま ゆきお）

一　六月の北海道一人旅

梅雨のない北海道は、六月に遅い春を迎える。二二歳の六月、重いリュックを背負い、青函連絡船で津軽海峡を渡った。函館から札幌を目指す。車窓に北の大地の風景が飛んでいく。北海道の雄大さを函館本線で実感する。

途中の長万部（おしゃまんべ）駅で下車。駅前の道沿いに、「カニ」の看板が並ぶ。操車場そばの旅館に投宿する。夕食に毛ガニと燗酒（かんざけ）を頼む。ぎしりと詰まったカニをしゃぶり、燗酒で流す。至福の時間であった。

二週間かけて道内を巡る。釧路で地震に遭った。摩周湖では旅館が一杯で、バス運転手の宿舎に泊まった。知床半島の湖で誰もいず、熊に襲われるのではないかとあせった。そんな旅の帰り、再び長万部で下車した。同じ旅館に再び泊まった。毛ガニを食べるためである。女中さんも同じだった。

まだ百円札が流通していた。小樽で遅くに飛び込んだ居酒屋の女将は、「札幌は遠くて行ったことがない」と言っていた。そんな時代だった。

何度か北海道へ出かけたが、まだ、「北の国から」の舞台、富良野を訪問していない。これから先の楽しみにとってある。

二　家庭訪問で知る地域

かつて、六月は家庭訪問シーズンだった。午前授業で終えて、学区域内の子供の家を回る。どの家でも、室内に上げてくれて、子供や家庭の様子を語る。アパートひと間や古い借家の家庭も多かった。訪問を受ける家庭はさぞかし負担だったろう。知人の経師屋（きょうじや）※が、一年で一番忙しいのは年末と家庭訪問の時期だと言っていた。

一日に一〇軒程度を回る。最後の家では父親が会社を早引きして、ビールを用意して待っている。若い私はつい酌を受けすぎて、ベロベロになってしまった。時代はそれを許した。

それからしばらくして、各学校では、家庭訪問の際に、飲食の接待を受けないというきまりを設けるようになった。続いて、原則として室内に上がらないというルールになった。さらに、家庭訪問そのものが廃止された。

家庭訪問は、行く側も来られる側も大変。だが、それなりの成果はあった。家庭を訪問することで、その子供の置かれている環境がよく分かる。家庭の経済状況、養育方針、学校外での過ご

※ふすま。障子などの張り替えを行う人。

し方、家庭内の人間模様、親の悩みなど。これらの情報は、子供の個別的な理解や学級経営を進める上で、大いに役立った。

家庭訪問は、平日午後の学区域を歩く。このフィールドワークで、街の概要が垣間見られる。まことに得がたい機会であった。通常、学校に勤務する教師は、学区内を歩くのは早朝の出勤と夕刻からの退勤時間帯。あるいは、土日の臨時出勤。平日に、学区域を歩く機会はまずない。

しかし、家庭訪問中は、平日に学区域を堂々と歩ける。さまざまな発見がある。家庭訪問は地域理解を深め、教師と家庭の距離を縮める貴重な行事だった。

三　地域素材の教材化

全国的な標準で見ると通常の学区域は、小学校区は約四キロメートル中学校区は約六キロメートル。子供の足で大むね一時間で通学できる範囲だ。

ただし、大都市の学区域は、ぐっと狭くなる。生まれ故郷の品川区は、東西四キロ、南北四キロの街。そこに小学校三一校、中学校九校、義務教育学校六校がひしめく。

私の母校、旗の台小学校から一〇分程度で源氏前小学校、清水台小学校、延山小学校、第二延山小学校まで歩ける。

二十数年前に開始した通学域の自由化政策はこの密集性が背景にある。

それぞれの地域には貴重な資源がある。産業、商店、公共施設、人物、交通、建物、駅、銀行、交番、食堂、工場、住宅、病院、スポーツジム、神社、寺院、祭礼、年中行事、歴史、遺跡、地名、地形、伝説、通行人、雰囲気など。人口も一小学校区あたり平均六五〇〇名が居住している。

これらの地域資源を学校教育に生かす。これが「地域素材の教材化」だ。

地域資源の「よさ」は次の特徴をもつ。

・子供にとって身近である
・物理的に距離が近い
・何度も見ることができる
・繰り返し体験することができる
・地域に愛着を抱く契機になり得る
・協力者に取材を依頼できる
・保護者や関係者の協力を得やすい
・地域外とのつながりが分かる

地域にはたくさんの教材のネタが転がっている。しかし、近年、それを教材化する教師の教材発見力や教材開発力が乏しい。そこを鍛えなければ教師の力量は伸びない。

年間講師として出かけている小学校のM校長はかつて私の部下だった。先日、私の忘れていた昔話を述懐する。三年社会の地域の歴史の教材化のために街を歩く。その素材を私に報告するたびに、「つまらない」と私が却下。

ある時、じりじりした私が「蹴っ飛ばしてやりたいよ。何とか見付けてこい」と言い放った。M先生は夜のとばりの街をとぼとぼ歩き、灯りのぼんやりした呉服店に飛び込んだ。この店で、処分する大量の風呂敷をもらい受け、一世一代の実践、「風呂敷からたどる街の歴史」の授業を展開する。そして、社会科実践家としてデビューする。

特別連載

通信デジタル革命と郵便文化

アナログ人間のつぶやき。

関西外国語大学
教授兼学長補佐
西阪（にしざか） 昇（のぼる）
nobonisi@kansaigaidai.ac.jp

一　デジタル社会の進展

私は、昭和三一年生まれ。西暦では一九五六年である。小さな頃には、自宅に電話を所有している家庭は少なかった。電話をかけるときには、近所のお寺さんに借りに行った。昭和四〇年代初め、小学校高学年くらいの時に、私の家にも電話が入った。電話のベルのリーンという音がすると緊張した覚えがある。

文部省（当時）に就職したのは、昭和五四年（一九七九年）。当時はもちろんパソコンなどはなく、作成する資料は手書きであった。筆跡のくせで誰が作った資料か分かった。入省の頃は、国会答弁や会議資料の清書やコピーが主な仕事であった。全国の学校や他省庁に出す公文書は、部屋にいるタイピストに打ってもらい、印刷したのだ。

Z世代といわれる今の若者には想像もできないことであろう。

その後の社会の通信環境の進展は急激であった。職場には、ワープロ、パソコンが入り、電話は、携帯、スマホとモバイル、個人化が進み、今日に至っている。

今では私もスマホがないと仕事にならない。最近では、本の注文はネットですることが多い。本質はアナログ人間であるが、デジタル社会の進展の中で、様々な便利さを感じて生活している。

二　学生たちのメールやレポート

特に、メールやラインでの連絡は手軽で重宝している。私のメールでの連絡は、手紙の延長線という意識があり、宛名を最初に書き、簡単な挨拶の前置きの後、要件を述べ、最後に締めの言葉を書き、自分の名前を書くという形式である。

しかしながら、学生から届くメールはずいぶんと違う。「こんにちは」などの呼びかけ的な挨拶が入る場合もあるが、即、案件の内容に入るものが多い。そして、自分の名前を書かないものも結構ある。できるだけ字数を節約してコンパクトにという意識が強いのであろうか。

また、学生たちのレポートも、段落をまったく付けず、最初から最後まで、ずっと文章を書き連ねているものも見受けられる。他の先生も同じようで、「SNSでのやり取りが文章を書く基本となっているのでしょう」「高校で、作文の指導を受けていないのだろうか」などと顔を見合わせている。

遠隔地の人との通信で、手紙、はがきを使用することがほとんどなくなっているのであろう。私の息子たちも年賀状はほとんど書かないようである。

明治以降、わが国において、手紙やはがきでのやり取りを通じて育まれてきた文章の書式や便箋、郵便切手などの郵便文化というものは、どうなっていくのであろうか。

三 文明と文化、不易と流行

人間は生活の便益のために様々な装置や仕組みを開発してきた。そうして、文明はどんどん進展し、今日、私たちは、文明の豊かさをおおいに享受している。通信の世界もそうである。デジタル化という通信革命をとどめることはできない。

一方、年の初めに、年賀状で、長年会っていない旧友や親戚の近況を聞き、しみじみなつかしく思うことや、はがきや手紙の紙の手ざわり、手書きのご挨拶に相手のあたたかな気持ちを察するというのは、他では味わえない機会といえる。何事も、迅速、手軽さを優先するデジタル社会であるからこそ、長年にわたって形作られてきた〝文（ふみ）〟による改まった交流の文化は大切ではないだろうか。

教育の世界でも、不易と流行ということがよくいわれる。変化の激しい社会の中で、最新の動向に遅れることはできない。しかしながら、便利さや効率性、数値で表される結果だけにとらわれず、手間はかかるけれども、人が生きていく中で、何が大切かを常に子供たちに問いかけていくことが重要である。そして、そのことが、教育の本質につながる。

四 昭和歌謡はどこへ行く

昭和人間なので、大学の授業の中で、昭和のことを話す。その中で、昭和の歌謡曲を紹介することがある。学生たちは、今のポップスと異なる歌詞やメロディーに、かえって新鮮さを感じるようである。しかしながら、手紙やはがきを書かなくなった学生たちには、歌詞の内容がピンとこない歌もあるだろうと思う。

松山千春さんの「人生（たび）の空から」という歌には、次のような歌詞がある。

「遠い旅の空から　君に送る便りは
力まかせのなぐり書き」

これは、「力まかせのライン書き」では意味不明である。

あべ静江さんの「水色の手紙」（作詞　阿久　悠）

「みずいろはなみだ色　そんな便せんに　泣きそうな心をたくします
手紙読んだら少しでもいいから　私のもとへ来てください」

このような昭和歌謡の名曲は、これからのデジタル社会の進展の中で、歌詞の意味が分からなくなり、消えていくのであろうか。

昭和は遠くなりにけり…。

イラスト：水川　勝利

向山の提案→社会科授業を、面白く楽しく知的にやりたいのなら「長いもの」を取り上げる

「点→線→面」と発展する社会科授業の導入は、子供にダイナミックな調べ学習を保証する。

NPO法人 教師と子どもの支援活動理事長 松藤 司（まつふじ つかさ）

向山論文

その一　教材として「水道」を選択したこと。

一学期の授業の始まりを何にするか、それは教師の「選択」による。

むろん、教科書通りでもいいのだけど、多少、面白く楽しく知的にやりたいのなら自分で選択した方がいい。

社会科は、それができる教科である。

私は、このような時「川」「道路」「電話」などの「長いもの」をとりあげる。

六年生の政治単元で「川」をとりあげたことがある。

その時の問題を簡単に言うと次のようであった。

(1)　川の水は誰のものか?

(2)　川の魚は誰のものか?

(3)　川の土地は誰のものか?

この授業の一部が公開授業になった。大変に面白い問題だった。

さて、「水道」も、それと同じように面白い。

どうして「長いもの」がいいのだろう。「長いもの」は身近にある。「川」でも「道路」でも「電話」でも、自分のすぐ近くにある。

そして「長いもの」は、「自分の近くにある」とともに「遠く」まで伸びている。広がりがある。

しかも「長いもの」は、ともに付属する施設やら看板やらがあって、調べる手がかりがある。

さらに「長いもの」は、自分の生活に結びついている。

向山洋一氏の実践から、社会科授業の原則を提案する。

原則1　三、四年の社会科においては「長いもの」を使え。

原則2　具体的な物を提示して考えさせよ。

向山氏は、子供の家の水の使用量を一升瓶何本分かで考えさせた。

原則3　数値で答えさせよ。

一升瓶何本分から使用料金へと転換する。水道の使用料金が分かれば一升瓶の本数も計算できる。しかも、水道の料金は料金明細書を調べれば分かる。これは、

必要条件←→十分条件

の往復である。

原則4　必要条件←→十分条件を満たすような質的転換をせよ。

この後、学校の水道の使用量を考えさせた。これも一升瓶から使用料金へと進んだ。

原則5　子供の思考がぶれないように、変化するものを一つに限定せよ。

この原則は他教科にも応用できる。特に、実験や観察のある理科の授業には必要である。

問題は、その素材の加工方法である。

誰でもできるようで、誰でもできないのである。

例えば、「川の魚は誰のもの」「川の水は誰のもの」などという小学校社会科の扱いは、私が初めてではないかと思う。

「川」を扱った授業は多くあるだろうが、このような「切り口」は、向山が（多分）初めてであったのである。

その時の授業は、川にある「看板等の文字」をすべて「採取」するところから始まった。

このような「調査方法」「○○方法」も、向山が初めてではないかと思う。

毎日毎日見慣れている川でも、授業に取り上げるのに方法はいくらでもあるわけである。

このような考えで四年生社会科の最初に「水道」を選択した。これが第一の要素である。（以下、その二～その七は要素だけを取り上げる―松藤）

その二　自分の家の水の使用量を予測させた。

その三　水はどこからくるのか予測させる。

その四　ノートの記入方法を教える。

その五　家の水道の使用料の調べ方を指示している。

その六　水道の水はどこからくるのかを調べる方法を考える。

その七　発表のしかたを教える。

討論の授業の指導は、ここから始める。

発表の方法を教えるのである。

（中略）以上、「導入でしかける」内容を書いてきた。

この後、子どもが実際に調べてきたことをもとに、それを発展させていったわけである。

これは、私の授業パターンでもある。

（『教育の原理・原則シリーズ3　授業の知的組み立て方』向山洋一著　明治図書）

水がどこから家や学校にやって来るのか、水道の蛇口から考える。これは終点から起点を考える逆思考である。

原則6　水の流れと反対の思考をさせよ。

もし「私たちが使っている水はどこから送られてくるのだろう」という発問をしたら、子供の思考は停止するだろう。あまりにも自分の位置から離れているので興味がなくなるからである。

歴史の授業でも現在から過去に遡って考えさせる方が集中する。

この後、学習範囲が学校から地域に広がった。水の授業は、

点→線→面

と発展している。この展開は地域学習だけでなく、産業学習や歴史学習でも使える。それだけではない。「あること」を研究する場合のプロセスでもある。

原則7　授業はぶれない一貫した物を用意せよ。

水の使用量を聞く発問が繰り返される。

原則8　自学システムを教えよ。

発表の仕方、調べ方まで教えている。一学期最初の社会科授業で、学習のシステムすべてを教えているのである。

100年続いた荏原町の老舗が廃業

今ある仕事が消えていく中で何ができるか。

株式会社
騒人社　師尾 喜代子（もろお きよこ）

荏原町で一〇〇年続いていた「秀」という料亭の廃業を耳にした。

向山先生が歯医者に行く度に、駐車場を借りて、帰りには食事をしていた。向山先生のお孫さんの歓ちゃんの誕生日や一門の会などでも使わせてもらっていた。

「歓ちゃんが二〇歳になるまでその店でお祝いしたいものだ」と話していた。

「秀」は、海苔巻きの寿司にラップを使い、食べる直前にのりを巻く方法を発明した。パリパリとした海苔の食感を大切にした世界初の発明だった。廃業のお知らせを読み、ここまで続いた老舗を閉じる店主の心中はどれほどのものかと思った。

時を同じく、我が家がお世話になっているクリーニング屋さんが店を閉じた。そのクリーニング屋さんは創業七〇年を超え、師尾家先代から御用聞きとして、週二回洗濯物を回収、配達をしてくれていた。大変助かっていた。

先代から家業を引き継いだが、跡取りがいないこともあり、客に迷惑がかからないうちに閉じる決断をしたと言う。

この二例だけではない。コロナで生活が一変し、宴会場を持っている料亭は打撃を受けた。会社の宴会だけでなく、法事や葬式、七五三など親戚が集うことも減ったらしい。

クリーニングの仕事もテレワークの影響か、スーツやワイシャツがめっきり減ったという。洗濯機も高性能になり、衣類もウォッシャブルのものが増え、その影響が大きい。「五〇年前がピークだった」と同年代の店主が寂しそうに言った。

今ある職業が消えていく運命にあることを実感している。

騒人社の経営を任されてから一二年が経った。向山先生とTOSSの先生方のおかげで何とかまだ続けているが、様々考えさせられることが多い。

騒人社はトーハン・日販という書店ルートの権利をもっていて、全国の書店からの注文を受け、翌日にはトーハン・日販への搬入ができる。大変ありがたい権利だが、最近はトーハン・日販よりアマゾンからの取引のほうが増えた。

のんびり書籍を発刊してきたが、この一二年で三〇冊を超えた。

書籍の発刊に加え、ここ数年はデジタルコンテンツの制作の仕事を頂いている。経済広報センターのGIGA対応テキスト（https://giga-iee-edu.com/text/）、日本郵便のオンラインコンテンツなどがある。是非活用して頂きたい。

新しい時代に突入した今、電子書籍はもちろんだが、新しいコンテンツを開発していかなければならない。先日は、ヤマキの「かつおぶしクイズ」の制作で塩谷直大氏や田口晋氏に相談にのって頂いた。騒人社はしぶとく挑戦する。

新刊「教師の仕事が面白い！」
第一章　子供の成長は教師の技量に規定される（長谷川博之）
第二章　教師の仕事が面白い（応募論文―選者　向山洋一）
第三章　百回生まれ変わっても教師になりたい（師尾喜代子の新聞連載記事）

向山洋一の
日常から学ぶ**仕事術**

感謝の気持ちをもち続けることの大切さ

向山洋一先生への想いや受けた恩を何年たっても忘れない人との出会い。

特定非営利
活動法人 TOSS
美崎 眞弓（みさき まゆみ）

1　散歩の途中で

突然、妙齢のご婦人が研究所に来られた。

聞けば、雪谷小学校で向山先生が担任した児童の保護者だった。近くの図書館に来たついでに旗の台を散歩していた。その時、向山先生の名前を見付けて思わず訪ねたとのこと。

その方は向山先生より一つ年上で、この先お会いできる機会が訪れないかもしれないからと言われた。

あいにく向山先生は不在だったので、代理でお話を聞いた。

娘さんの進路を相談したことや向山先生の記事や著書を読んでいること、今、娘さんが小中一貫校の英語の先生になっていることなどをうれしそうに話してくれた。

2　退職のご挨拶に

二〇〇六年に向山先生や師尾先生が協力した味の素の出前授業は、今でも続いているそうだ。担当された方が今年退職されるので、お会いしてご挨拶したいとメールが届いた。

メールには感謝の言葉が綴られていた。

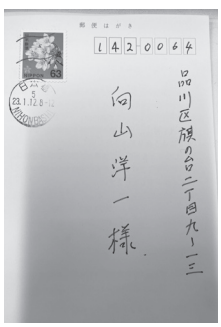
「出前授業を受けた児童の累計人数も13万人以上、社員登壇数も社長、役員含め２５０人近くになりました。当初、私含め３人で始めたこの活動が17年間もいまも脈々と続いていること、大きなアイデアとテキスト作りから教え方までご指導サポート頂いた向山先生、ＴＯＳＳの先生方には改めて感謝申し上げたいです。」

子供が卒業して何十年もたつという保護者や一七年たった今も向山先生への感謝の気持ちを伝えたいという人。

感謝の気持ちをもち続けることの大切さと共に、今更ながら向山先生のすごさを感じた出来事だった。

3　向山先生は有名人

なんだ、そんなこと昔から知っていると思われるだろうが、ハガキをよーく見てほしい。



研究所の住所は東京都品川区旗の台二－四－一二だ。似ている番地が書かれているような、いないような。研究所の社名も書かれていないのによく届いたものだ。向山先生の自宅宛ての宅急便が、不在の時に事務所に届くこともある。郵便局や宅急便の配達の人には、向山先生の名前と研究所が紐づけられている。

旗の台でも向山先生は有名人なのだと、今更ながら思った。

【今月の向山先生】

日本教育新聞には、毎月ＴＯＳＳの活動状況が掲載されている。一月に開催されたエネルギー模擬授業全国大会の模様は、取材され、大きく掲載された。その新聞を読む向山先生。この写真を日本教育新聞社の担当者に送ったところ、喜ばれた。

デジタル版 DIGITAL
カラー画像を見ることができます!

私の出会った素敵な女性教師

たくましくて、人を励ます女教師に憧れる。
そのために、学び続けたい。

愛知県豊田市立
中山小学校　井戸（いど） 砂織（さおり）

1　不安な時に励まされた、「あなた、伸びるわよ」

忘れられない女性教師がいる。ＴＯＳＳ相模原で活躍されていた大場寿子先生である。

ＴＯＳＳに出会い、一年ほどたった頃、愛知で開催された全国セミナーで初めて事務局の仕事を手伝うことになった。愛知で採用になった二年目であり、初めて単学級（四〇人）を担当した年。いろいろなことを不安に思っていたときだった。新しく赴任した校長と合わない職員がおり、職員室の雰囲気も決して良いものではなかった。

そのセミナーのときご一緒したのが、大場先生だった。分からないなりに一生懸命仕事をしていたからだろうか。大場先生が私にこう言った。

「あなた、伸びるわよ」

思いがけない言葉だった。聞いた瞬間、次から次へ涙が溢れ出た。結婚して高知から愛知に来て、最初は、家族以外誰も知る人がいなかった。少しずつ職場やＴＯＳＳで出会いがあったものの、今思うと、孤独さや不安の方が大きかった。この言葉にどれだけ励まされたことだろう。

2　たくましくなった私とＡちゃん

あれから二〇年が過ぎた。愛知に慣れ、仲間がたくさんでき、大変ながらも毎日を楽しく過ごしている。ＴＯＳＳでの教師修業のおかげだ。

四月、新学期最初の日。休み時間にＡちゃんが会いに来た。昨年二年生の時に担任した子だ。

「井戸先生、私、井戸先生のクラスがよかったのよ。昨日もずっとずっと井戸先生のクラスになりますようにってねがっていたのよ。ねがいはかなわなかったわ」

笑顔とユーモアたっぷりにこう言った。私は少し心配していた。担任発表を見たとき、泣き出してしまうのではないかと。三月に頂いた手紙に、Ａちゃんのお母さんはこう書いていた。

一年生の時は、今よりも不安の多い子でしたが、井戸先生のおかげでとてもいい方向に引き上げていただいたと思っています。

今後の娘の成長に対してすごく重要な一年だったんじゃないかと思います。

最後、十日前くらいから、井戸先生やクラスの子と離れるのが嫌だとしょんぼりしていました。これだけいいクラスにはなかなか出会えないんじゃないかと思いますが、次のクラスに明るく向かって行けるように見守りたいと思います。

一年生の時は、初めての子ということもあって、学校ってどういう所なのか、親としてもどうとらえてよいかわからず、不安でしたが、井戸先生のおかげで、なんとなく理解できた気がします。親の不安も子どもの不安も解消していただきました。（後略）

昔は自分のことで精一杯だったけれど、少し余裕ができてきた今、出会う人を励ますことができたらと思っている。

大場寿子先生のように。

地域に根差した伝統ある子どもTOSSデー

【どきどき！ 子ども科学工作あそび教室（子どもゆめ基金助成事業）】
北海道七飯町冬の子どもTOSSデー。

北海道公立小学校　渡邊（わたなべ）　俊郎（としろう）

1 地域に根差した活動

北海道七飯町での子どもTOSSデーは、今回で四三回目の開催となる。この地で、先輩教師たちが続けてきてくださった伝統あるイベントである。当然、毎回参加してくれるリピーターも多い。地域で地元に根差した活動を継続しているので、新聞で何度も取り上げられている。

函館新聞　2023年１月４日掲載記事

2 科学工作あそび

小森栄治氏の実践「シングルエイジサイエンス」から、「静電気で遊ぼう」の授業を長田修一氏が行った。膨らませた風船の表面をティッシュペーパーで擦り、静電気をため、ポリエチレンを蝶のように浮かせる実験を行った。子供たちは、ホールに散らばり、熱心に試行を繰り返していた。

3 南極を知ろう！

第六二次南極地域観測隊（越冬隊）に参加した柴田和宏氏が南極のことについてクイズを交えて紹介した。南極の広さ、氷山の大きさ、ペンギンの種類などを、実際に現地で撮影した写真を基に話した。特に盛り上がったのは、「南極の氷」を実際に触ることができた時である。氷が溶ける際に、中に閉じ込められた気泡から、パチパチと音が出た。これは、太古の昔に氷に閉じ込められた空気であることを知り、子供たちは驚いていた。

4 子供たちの感想紹介

ペンギンクイズが楽しくてどきどきして、いろいろ当てられて面白かったです。またやってください。寒いところで静電気が起きやすいことが勉強になりました。

今後も継続していきたい。

教育コミュニティ WEB　6月号　■CONTENTS■

【連載】
1．TOSS社会貢献活動報告〈SDGs教育〉……師尾勇生
2．社会貢献活動Q＆A……回答：吉原尚寛　質問：松島博昭
3，子ども観光大使活動報告……手塚美和
4，NPO TOSS予定表（主なセミナーなど）

【特別コンテンツ】
●新情報‼　2023年度「手紙の書き方」コンテンツ
　4月29日の郵便セミナーのようすも大公開します！

■教育コミュニティ WEB　閲覧方法
①PC・スマートフォンでアクセス
　http://kc.tiotoss.jp
②あとは見るだけ、読むだけ、
　コメントを書き込むだけ！

『教育コミュニティ』とは、1994年に創刊された『ジュニア・ボランティア教育』誌を前身とし、2014年３月にリニューアル創刊した、教師の社会貢献活動を支える雑誌です。2019年４月号より、『教育トークライン』と合体し、ウェブ展開をスタートしました。

長い単語を覚える些細な３つの工夫

長い単語を覚えるときは区切って読むと定着率が上がる。

神奈川県立高等学校　日戸（にっと）勇希（ゆうき）

1　区切り線を入れる

「小選挙区比例代表並立制」を覚えやすくするため、次のように指示した。

①区の後に「／」を入れます。
②お隣同士確認しなさい。
③表の後に「／」を入れます。
④区切って何度も読みます。
⑤小選挙区／比例代表／並立制

暗記が苦手なA男も区切ることでリズムをつかみ覚えることができた。また、文字の羅列ではなく、「小選挙区制」と「比例代表制」が同時に行われていることも理解できる。

小選挙区比例代表並立制

小選挙区/比例代表/並立制

2　姓と名は半角空ける

教科書では「西郷隆盛」と姓と名は空けずに記載されている。スライドで授業をする際、左記の図のように工夫をしている。

外国から来た生徒B子は「姓」と「名」の区別がつかない。このような些細な工夫を施し、教科書に書かれている日本の偉人の姓と名の区別がつくようになった。

西郷隆盛

西郷 隆盛

3　世界の偉人は半分で区切る

長い世界の偉人名は七文字以上とする。

「トゥサン＝ルヴェルチュール」を覚えやすくするために半分で区切る。世界の偉人名はマルコ＝ポーロ、ジョージ＝ワシントンのように（＝）で結ばれていることが多い。そのため、リズムで生徒は覚えることができる。

トゥサン＝ルヴェルチュール

トゥサン＝ルヴェル/チュール

向山先生は著書の中で「細分化して、解釈をし、イメージ化せよ」と書かれている。「イメージ化」につなげるため、その人物の画像があるとなお良い。

〈参考文献〉
『新版 授業の腕を上げる法則』
（向山洋一著　学芸みらい社）

谷編集長の評定

A’

極めて片々の技術だが、だからこそ伝わりやすい。このタイプの論文ももっとほしい。生徒の反応があるとさらに良い。

共に教育を語る仲間がいると、教師修業は何倍も楽しくなります！
授業の腕を上げたい先生、子供が熱中する授業をしたい先生は、ぜひTOSSサークルにご参加ください。TOSSサークルウェブページから、各地のサークルを検索できます。

向山・谷日記

向山日記

三月六日㈪　沖縄から金城先生が研究所に来た。

三月七日㈫　聖路加から変更した「旗の台の病院」で定期検査。

三月九日㈭　夕方から中央事務局会議。全国から五〇名参加。会議後、リアルに出席された先生方一五名と「木曽路」で懇親会。

三月十日㈮　雨宮先生、師尾先生と大井町のいつもの寿司屋で昼食。大きい本屋がある。

三月十五日㈬　研究所、原稿。

三月十七日㈮　銀行の担当者が異動で新旧ご挨拶。恵理子と。

三月十九日㈰　テレビで将棋観戦。

三月二一日㈫　向山塾の打ち上げ。広尾「おくむら」。となりの「明治屋」でよく買い物をする。

三月二二日㈬　浅草「みよし」で三人会。板倉先生、師尾先生と向山で同学年を組んでいた。今回も板倉先生はたくさんの資料を持ってきた。

三月二三日㈭　墓参り。東京タワー下。向山家の墓からタワーの足が触れるくらい近い。

三月二四日㈮　アネックス一階で、「向山洋一今月の一言」を撮影。新年度のしくみづくりを話した。師尾、雨宮と昼食。

三月二八日㈫　小嶋悠紀先生たちと会食、荏原町「料亭秀」。一〇〇年続いた店で、三月末で閉店した。

三月二九日㈬　床屋。みんなが褒めてくれた。昼食、滝のある店。三時帰宅。

三月三十日㈭　昼食、師尾氏たちと。師尾氏、静岡の実家へ。

三月三一日㈮　書店にて八冊。

谷日記

三月一日㈬　セミナー担当者会議、学会合同会議。

三月三日㈮　冬合宿の下見で府中へ。いい施設だ。木村重夫氏と合流。イタリアンのお店で算数ルーブリックについて検討。「子どもルーブリック」の重要性について合意。

三月四日㈯　両国で若手育成セミナー。各地で伸び頭の若手たちの講座が頼もしく、これから楽しみ。懇親後、新神戸に移動。

三月五日㈰　谷英語セミナー。英語のパネルが楽しかった。国際舞台で論議できる教員を育てたい。

三月六日㈪　岩切校長と久々に新宿で一献。学芸みらい社の面々と。「夢の校内研」が実現するかも。

三月七日㈫～**八日**㈬　長野、小嶋学級を二日にわたって参観。ＩＣＴを駆使した個別最適な学び。夜には教材解釈も含めて議論。今後の授業研究を語る一つのモデルになるだろう。帰京後そのままサークル。

三月九日㈭　中央事務局。

三月十三日㈪　谷企画。

三月十五日㈬　東京駅近くで朝日の「おしごと年鑑」打合せ。その後、冬合宿下見。

三月二一日㈫　向山塾打上げ。広尾で師匠と師尾氏と。その後、事務局で恵比寿の二、三、四次会を。雨宮隊長とは五次会まで。

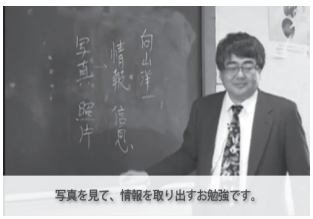
三月二二日㈬　墨田区で校内研。都道府県会議。執行部会議。高段者ＱＡ。

三月二四日㈮　執行部三人会。百合ヶ丘の寿司屋。最も大切な会の一つ。

三月二七日㈪　研究所にて光村の打合せ。その後教え方セミナー用の動画撮影。一発撮りで完了。

デジタル・トークライン Digital Talkline

1 今月の 向山洋一教育語録（動画）



2 お悩み解決！ 谷編集長の5min.アンサー（動画）

怒られると切り替えられない子への対応

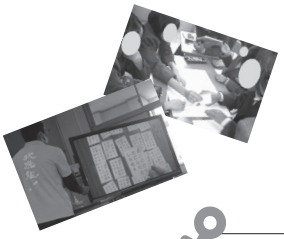
3 高段者が答える「私が困っていることQ&A」動画版

決めたことをやり続けるには

4 大成功の 絵画工作授業（本誌4・5ページ）

5 サークル紹介動画

6 本誌掲載論文の 関連カラー画像



※このマークのあるページは、デジタル・トークラインに連動コンテンツがあります！

7 トークライン 本誌PDFデータ

本誌のPDFデータのダウンロードができます！ スマートフォン・タブレット・PCでいつでもどこでも読むことができます。

※デジタル・トークラインは3か月限定公開です！

ID：TL6　パスワード：x74hp8

『教育トークライン』7月号
予告　6月15日発行

特集 「探究学習」の前に まずは「一斉指導」の授業力を

谷　和樹　小嶋悠紀　富樫僚一　田中修一
伊藤圭一　利田勇樹　宮森裕太　岩井俊樹
水本和希　佐藤智彦　星野優子　大川稚也
塩谷直大

教育トークライン：第558号
編集人：向山洋一
編集：谷和樹（編集長）、長谷川博之（副編集長）、手塚美和、小嶋悠紀、松島博昭、塩谷直大、板倉弘幸（校正）、田村純子（編集実務）
発行人：向山洋一
発行所：教育技術研究所、TOSS
〒142-0064 東京都品川区旗の台2-4-12 TOSSビル
電話：03-3787-6564
FAX：03-5702-2384
印刷所：株式会社　光陽メディア
編集協力：株式会社　友人社
DTP：株式会社　明昌堂

編集後記

▼困難事例への対応は文字通り困難です。知識があるからといって成功するわけではありません。対人間の仕事ですからセンスも物を言います。ただし、知識もセンスもなければ成功の欠片さえ手にすることができません。だから私たちは学ぶのです。学び、引き出しを増やし、そのうえで実地に試してみて、うまくいった方法を血肉化していくのです。（長谷川）

▼「魔の六月」を前にどのようにクラスを安定させていけば良いのかを、具体的な事例を通して学ぶことができる今月号。できない子を目の前にしたとき、瞬時にどう対応できるかが鍵を握ります。今月号の具体的な手立てを学び実践することで、良い状態で夏休みに突入できるはずです。（松島）

▼今月号の特集から、多くの学びを得ました。特に長谷川博之氏の論文の「朝の時間を安定させること」というフレーズは、小学校教師の私の心にもズシンと響きました。「安定」とは教師目線ではなく、子供たち一人一人の「心の安定」を意味しています。自分の学級を子供の目線から点検します。（塩谷）

TOSSセミナー アンケート広場

①【4.1向山型算数セミナー春の陣】

「黄金の三日間に向けて元気が出た」という声を多数いただきました。
懇親会では向山最高顧問へのQAというサプライズも！

②【4.2向山型国語教え方教室】

暗唱、漢字等の実演が大好評でした。良い教材も「使い方」が悪ければ水の泡です。教材の力を120%引き出す指導法を学び続けたいですね。

TOSS代表
谷 和樹

※TOSSセミナーに寄せ得られたアンケートの中から、TOSS代表 谷和樹が自ら選んだ回答をご紹介するコーナーです。

●算数セミナー東京（四月一日）

【篠原里実・長野県】

講師の先生方の目線を学ばせてもらった。小嶋先生は、iPadを駆使しながらも、児童から目線を外していない。林先生は、オンライン上の参加者と目を合わせて指示されていた。自分に大きく欠けている部分であったからこそ、惹きつけられた瞬間であった。改善していきたい。また、自身のノート指導が甘いことに気付かされた。支援をするために、ルールから意図的に外れる瞬間と、ルールを徹底し最後まで貫き通すことを使い分けなければならない。自分は混在していた。四月から整理して、目的に沿って指示をしていきたい。

★「目線が合う」感覚が現地とオンラインとでは全く違いますね。大切な技術だと思います。（谷）

【笹川優子・新潟県】

松島先生のノート指導の講座の中での「『俺なんかやっても駄目だ』という生徒の支えになる」という言葉が刺さりました。解説の小嶋先生の「発達段階的に『統一性・一貫性を本能として求めている』だから、ノート指導が一貫してぶれない方が子供にとって心地いい」という内容は新たな学びで視野が広がりました。守屋先生の模擬授業で、何回も井上先生がストップをかけたシーン。「数学はやっぱりこれだな」と思い、うらやましく見ていました。教科書を出させる。そのためにどんな言葉を発するか。そこを限定して何回もチャレンジさせる。「演習型」を取っていました。また「立ち位置が違うんだよね」「寂しかったでしょう」という言葉かけがありました。確かに、模擬授業をしている若い先生たちの場合、オンライン上では「目線が来ない」のが気になっていました。つまり、Noa配信用のカメラのところに目線が届いていない。パソコンの画面の右側の方を常に見て話している。井上先生はすぐにそこを見抜き、守屋先生の立ち位置を指摘しました。そうしたら、守屋先生とパソコン越しで目が合い、「見られているな」と感じるようになりました。実際の教室でもこういうことってたくさんあるのだと思いました。自分の苦手な方向。盲点はどこか？ 今一度教室に立ってみて確認したいと思います。四月なのでノート指導の内容がとても多く、しかも具体的で勉強になりました。（後略）

★模擬授業にその場でコメントしながら修正していく、こうした研修がもっと必要ですね。（谷）

【岩﨑久美子・群馬県】

3年ぶりに算数を教えることになりました。算数の授業開き、ノート指導など、初心に帰って学びなおす必要性を感じました。あかねこ計算スキルは前年度も使ってきた子供たちですが、正しい使い方をしていません。授業の時間内に、ユースウェアどおりに使って、子供たちの計算スキルに対する認識もかえていきたいです。ミニ定規を使うこと、日付を書くこと、・・・一つ一つの意味をきちんと教師側が理解して、子供たちにも納得させたうえで取り組ませたいと思いました。向山型算数を学んで授業をし、学年末には「算数、楽しかった」という子が一人でも増えるように、そして小嶋先生のクラスの様に、学びの自立ができる子供たちを目指して算数の授業に取り組んでいきたいと、今回のセミナーを受けて思いました。

★子供たちのために学んで下さる先生方とセミナーでお会いする度、嬉しいなと思います。（谷）

●国語セミナー東京（四月二日）

【平松靖行・岡山県】

それぞれの教材のユースウェアを示していただけたので、再確認することができました。暗唱・漢字指導・推論の学習でも、共通の教育技術があり、それを高段者の先生方の実演という形で教えていただけたので、概念が覆りました。長谷川先生の暗唱指導のスピード、圧巻でした。「正解より変容」という言葉もすごく刺さりました。そのような思想を持って授業を行います。谷先生が示してくださったアチャラの言葉。「ネバーネバーネバーギブアップ」につながりました。黄金の三日間ノートに書きます。論文審査、忙しさを理由に出さなかったことを後悔しました。自分の苦手な「データを残す」こと、具体的に教えていただきました。湯泉先生の論文を繰り返し読みます。

★巻き込む時のスピード感・空気感は、やはり現地で学んだ方が圧倒的に伝わります。（谷）

【宮崎昌美・石川県】

木村先生と谷先生がなさった向山先生の授業が強く印象に残りました。楽しく面白く、けれども知的興奮する授業でした。授業とはそうあらねばならないという衝撃的な授業でした。また、長谷川先生の授業は「何を言っても良くて、しかも知的で、討論になる」授業でした。漢字を考えるという誰でもできることから入り、最後は主題に持って行くのは、高い峰にいつの間にか登っていて、気がついたら頂上にいる。しかも楽しく到着したという授業でした。お三人の見事な授業を受けて、授業がしたい、早く子供に会いたいと思いました。新年度は小学一年生ですが、それでも知的な授業を目指して頑張りたいです。最後になりましたが、向山先生のお話には今回も涙してしまいました。あのようなお優しい言葉で、温かく包み込んでもらえたら子供たちは最高に幸せです。向山先生のような言葉をかけられる教師でありたい、そのような哲学を持った教師でありたいと強く思いました。（後略）

★小学一年生だからこそ、知的な授業がいっぱい展開できると思いますよ。応援します。（谷）

【伊勢　涼・東京都】

今日まで新年度が不安でいっぱいでした。学級経営のこと、授業のこと、校務分掌のこと、どこから手をつけていいかも分からないままでした。しかし、その不安や悩みが向山型国語教え方教室で軽くなりました。むしろ、努力の正しい方向性が少し見えました。長谷川先生の実演で、暗唱詩文集の指導イメージが明確になりました。他教科であったとしても、イメージをもとに構想追試することができます。スピード感、リズム・テンポ、これらをリアル会場だからこそ肌で感じます。その後、授業開きでのポイントも示され、黄金の三日間授業用ノートに書き込みたいことがたくさん出てきました。（後略九七二字）

★講師の先生方もかつて同じことで悩まれていたのだと思います。努力の筋道が見えます。（谷）

6月

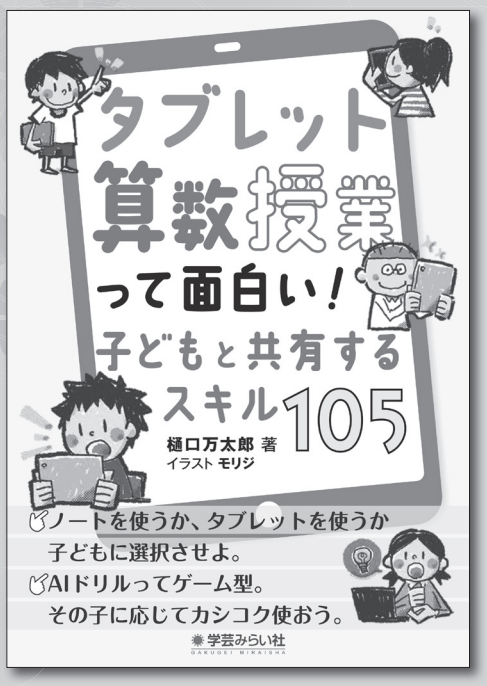
学芸みらい社
GAKUGEI MIRAISHA

株式会社 学芸みらい社 新刊・好評既刊のご案内

〒162-0833 東京都新宿区箪笥町31番 箪笥町SKビル3F
TEL:03-5227-1266 FAX:03-5227-1267
E-mail:info@gakugeimirai.jp HP:https://www.gakugeimirai.jp/

弊社オンラインショップはこちら➡

5月新刊

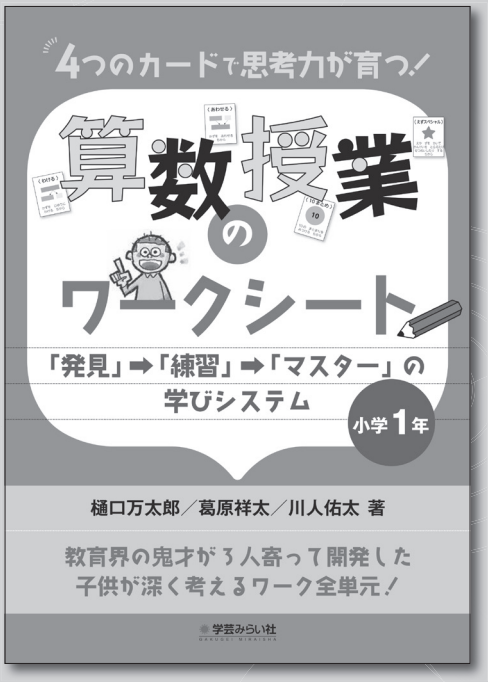


著：樋口万太郎　イラスト：モリジ

タブレット算数授業って面白い！子供と共有するスキル105

A5判並製／128ページ／定価：2,530円

１人１台端末が導入されて約２年。全国でタブレット端末の活用格差が顕著に……。
本書は「発表・共有・ふりかえり」や「ICTでの子ども間トラブル」など、授業の場面における教師の対応力をアップデートするスキル105個をイラスト付きで紹介。タブレット活用で算数授業がグーンと面白くなるスゴ技を大公開！



著：樋口万太郎・葛原祥太・川人佑太

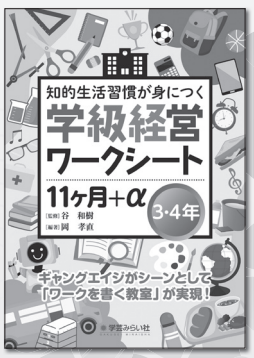
4つのカードで思考力が育つ！算数授業のワークシート 小学1年

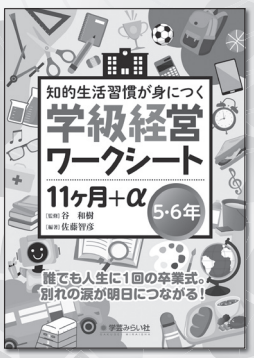
B5判並製／168ページ／定価：2,750円

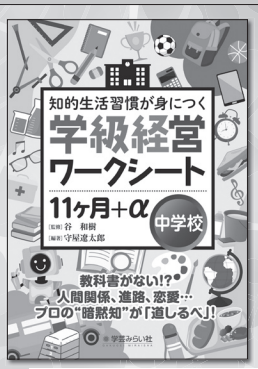
数についての４枚のカード（あわせる・わける・10まとめ・えずスペシャル）を使いこなして問題に挑むRPG形式で、算数学力の土台づくりが楽しく学べる。小学１年生全単元を収録。「思考」を重視し、子どもの考えの経過を見ることができるため、通知表の所見にも使える。話題の私立学校教員がつくる、算数ワークシート第一弾！

好評既刊〈学級経営のプロ〉が作った、話題沸騰！ 待望のワークシートシリーズ B5判並製／全巻144頁／定価:2,530円

監修：谷和樹　**知的生活習慣が身につく 学級経営ワークシート 11ヶ月+α　全4巻**





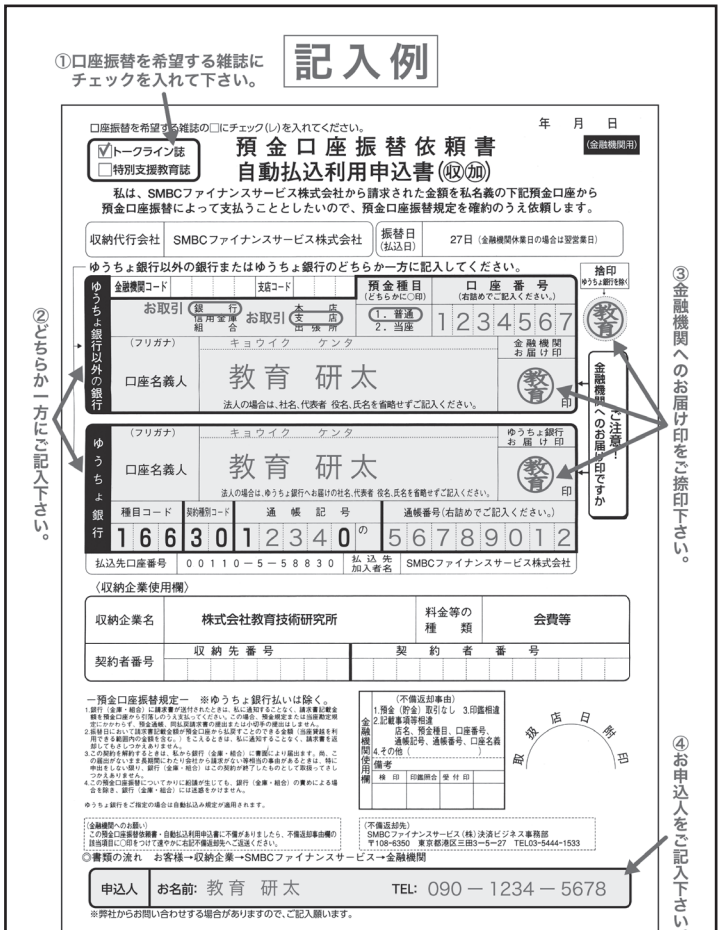


※定価はすべて税込表示です。

『教育トークライン』誌のご購読

便利な口座振替に切り替えませんか？

購読期間が終了したのに気づかなかった！
忙しくて手続きを忘れてしまった！
そんな声をよく耳にします。
口座振替に切り替えれば、更新忘れを防ぐことができ、
忙しくても更新の手間がかかりません。



預金口座振替依頼書／記入例
（依頼書は TOSS オリジナル教材サイトからダウンロードできます）

★口座振替お申し込み手順★

1、下記サイトの「預金口座振替依頼書」をダウンロードしてください。

https://www.tiotoss.jp/user_data/download_subscription.php

2、ダウンロードした申込用紙に必要事項をご記入していただき、銀行印を捺印の上、ご郵送ください。
※恐れ入りますが、お送りいただく封筒、郵送代はお客様負担となります。

【送付先：〒142-0064
東京都品川区旗の台 2-4-12 TOSS ビル
教育技術研究所宛て】

3、研究所でお申込みを受領して、お申込みは終了です。

ご注意：お申込みいただいてから切り替えまで、２か月ほどお時間をいただきます。更新時期をご確認の上、お申込みください。
また、現在お支払い済みの方は、次の更新での切り替えになります。
書類は切り替え時期まで弊社で保管させていただきますので、ご了承ください。

教育技術研究所
The Institute of Skill Sharing

教師のための教師によるオンラインコミュニティ

TOSS-SNS

2022年3月より
大幅リニューアル！
さらに便利に!!

TOSS-SNSは日々の授業や学級経営についてなど、毎日何でも話せる、オンライン上の会員制教師コミュニティサイトです。2006年の開設以来、のべ数万人の教師による15年以上に渡って蓄積されたダイアリーやコミュニティの書き込みは、とても貴重な教育の知恵そのものです。ぜひご参加お待ちしております!

TOSS-SNSの特長1

会員制サイトなので安心・安全の教師コミュニティサイトです!

教師限定の会員制サイトなので、高い信頼性に基づき運営されています。
日々の教育実践や疑問・悩みなど、安心してやりとりすることができます。

※参加には条件があります。

TOSS-SNSの特長2

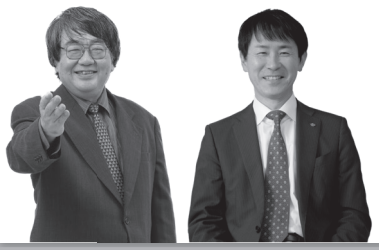
のべ数万名の教師が参加し、活発なやりとりが行われています!

ユーザーのアクティブ率は 70%（日次）を超えています。毎日多くの先生方が投稿やメッセージ、特定のテーマに基づいたグループで積極的に発信しています！

TOSS-SNSの特長3

TOSS代表の谷和樹先生も毎日積極的に参加しています!

日本最大の教育研究団体であるTOSS代表の谷和樹先生、TOSS最高顧問の向山洋一先生をはじめ、全国のTOSS授業技量検定、高段者の先生方が多数参加しています！　リニューアルにより、アプリからのアクセスもさらに速く、便利になりました。



TOSS-SNS 参加条件

①TOSSサークル、または法則化サークルのメンバーであり、活動をしていること※。
②「教育トークライン」を定期購読していること。
「教育トークライン」はTOSSの機関誌です。

※諸事情が生じた場合は、サークル代表の了解をとればよい

新規メンバー募集中!!

https://snsform.toss-online.com/toolsns/shinki/index.php

TOSS-SNSへのご参加には、『教育トークライン』誌のご購読が参加条件となっています!

SNSを更新される際、トークライン番号が必要になりますので、ご準備の上、お手続きをお願いいたします。

教育トークライン 6月号 2023
令和5年5月15日発行（毎月1回15日発行）第553号
発行人：向山洋一　編集人：向山洋一　発行：教育技術研究所　〒142-0064 東京都品川区旗の台2-4-12　印刷所：株式会社光陽メディア

＼特報!!／

“先生たちとつくる”特別支援教育 総合webマガジン
わたしが変わる あの子も変わる
ささエる

「TOSS特別支援教育」はウェブマガジン「ささエる」にリニューアルします！

※2023年6月よりプレ創刊、11月より本格始動を予定しています。

1 基礎から最新情報までオールインワン！

- クラスですぐに役立つ特別支援教育コンテンツを掲載
- 医師・作業療法士など、専門家による記事も多数掲載

2 動画・イラストでわかりやすい内容！

- イラストや動画コンテンツを多く配信予定
- 紙の雑誌よりも、タイムリーなコンテンツが魅力です

3 いつでもどこでもスマホアプリで閲覧！

- 毎週1回以上、定期的に発信予定（ウェブマガジンサービス「note」上で展開）
- スマホ・PC・タブレットで閲覧可能

詳しくはこちらから

まずは、アカウントのご登録とフォローをしていただき、無料コンテンツをおためしください！

❶ ウェブサイトにアクセス

https://sasaeru.info/

❷ 画面右上の「会員登録ボタン」から登録と、フォロー！

さらに“わかりやすく”、特別支援教育の情報をお届けします！

2023年2月から移行期間が開始しています。
（紙版は2023年10月号まで発行）

<TOSS教材のご注文・お問合せ先>
教育技術研究所
〒142-0064 東京都品川区旗の台2-4-12 TOSSビル
Tel. 0120-00-6564　平日9:30~17:30 土日祝休
Fax. 0120-88-2384　24時間 365日受付中!
教育技術研究所 The Institute of Skill Sharing
www.tiotoss.jp

ISBN978-4-910152-67-7
C3437 ¥909E
本体909円 ＋税
バーコード

© 2023 TOSS, The Institute of Teaching Skill Sharing. Printed in Japan